

HMS-H300

## 専用赤外線リモコンスターターキット

### 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。  
この取扱説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。  
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでもご覧になれるところに必ず保管してください。

安全のために

目次

ご使用になる前に

設置と接続

システム設定

使用方法

その他

故障かな？  
と思ったら

製品仕様

「空白」

HMS-H300M/S/RM

# 安全のために

安全のために

## 安全のために

本製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次の事を必ずお守りください。

### 安全のための注意事項を守る

2～8ページの注意事項をよくお読みください。この「安全のために」は、家電機器全般の安全上の注意事項を記載しています。今回お買い上げの機器には当てはまらない内容も含まれています。

### 定期的に点検する

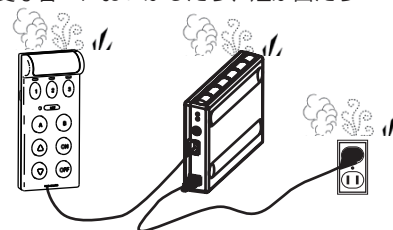
1年に1度は、電源コードに傷が無いか、コンセントと電源プラグの間のほこりがたまっていないか、などを点検してください。

### 故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い求めの販売会社へご連絡し、修理をご依頼ください。

### 万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



- ① 電源プラグをコンセントから抜く。
- ② お買い求めの販売会社に修理を依頼する。

### 警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周囲の家財に損害を与えたりすることがあります。

### 注意を促す記号



火災



感電

### 行為を促す記号



禁止



下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により  
**死亡や大けが**の原因となります。

#### 内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売会社にご連絡ください。



禁止

#### 分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部の点検や修理はお買い求めの販売会社にご連絡ください。



禁止

#### 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが痛んだら、お買い求めの販売会社に交換をご依頼ください。



禁止

#### 国内専用機は海外では使用しない

本機は、日本国内専用です。交流100Vの電源でお使いください。異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。



禁止

#### 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。



禁止



下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により  
**死亡や大けが**の原因となります。

#### 濡れた手で電源ケーブルに触らない

感電の原因となることがあります。



禁止

#### 本体を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



禁止

#### 移動させるとき、長時間使わないときは電源コードを抜く

電源コードをコンセントに差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。長時間の外出や旅行のときは、安全のために電源コードをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると、火災の原因となることがあります。



禁止

#### お手入れの際、電源コードを抜く

電源コードをコンセントに差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。また、電源プラグにほこりが溜まると火災の原因となることがあります。プラグをコンセントから抜き、乾いた布等で拭いてください。



禁止

#### 電源プラグはしっかりと差し込む

コンセントへの刺し込みが不完全ですと、ショートや発熱の原因となり、火災や感電することがあります。



禁止



## 警告

下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により  
**死亡や大けが**の原因となります。

### 電源プラグはいつでもコンセントから抜けるようにする

異常を感じた際に、すぐに電源プラグをコンセントから抜けるように電源プラグの周辺に家具や物を置かないでください。また、機器はなるべく使用するコンセントの近くに設置するようにしてください。万一の際、速やかに電源プラグを抜くことができないと火災の原因となることがあります。



禁止

### コード類を束ねて使用しないでください

コードを束ねて使用すると、断線の原因となることがあります。火災や感電の原因となりますのでコード類は束ねず、伸ばしてご使用ください。



禁止



## 注意

下記の注意を守らないと  
**けが**をしたり周辺の**家財に損害**を与えたりすることがあります。

### 本製品にさわるときは、身体の静電気を取り除く

人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失させる恐れがあります。本製品に触れるときは身近にある金属（ドアノブ、金属製の机、アルミサッシなど）に手を触れてから本製品に触れるようにしてください。



禁止

### 設置および保管場所に注意する

強い磁界、静電気が発生する場所には保管しないでください。故障の原因となります。



禁止

### 医療機器の近くでの設置、使用はしない

本製品からの高周波信号の影響で、医療機器が誤動作を起こすことがあります。



禁止

### コード類は正しく配置する

コード類は足に引っ掛けたりして引っ張ると、製品の落下は転倒などにより、けがの原因となることがあります。設置、接続の際には十分注意してください。また、電源コードや接続コードを本体に巻きつけしないでください。断線や故障の原因となります。



禁止

### 安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところ、また振動が発生する場所に設置すると、製品が落ちてけがや故障の原因となることがあります。設置場所、取り付け場所の強度も十分に確認してください。



禁止

### 本製品を破棄するときは、地方自治体の条例に従う

条例の内容については、各地方自治体に直接お問い合わせください。



禁止

# 目次

目次

## 目次

安全のために	3
--------	---

目次	9
----	---

ご使用になる前に	15
----------	----

ご使用になる前に .....	16
----------------	----

パッケージ内容 .....	19
---------------	----

本製品の特徴 .....	20
--------------	----

本製品の使用例 .....	22
---------------	----

各部の名称 .....	25
-------------	----

ホームサーバー（親機） .....	26
-------------------	----

子機 .....	32
----------	----

専用赤外線リモコン .....	38
-----------------	----

## 設置と接続 41

設置する前に .....	42
取り付け .....	44
スタンドの取り付け .....	44
壁掛けの場合 .....	46
ホームサーバー（親機）の設置 .....	48
子機の設置 .....	49
ホームサーバー（親機）、 子機の接続の確認 .....	50
ネットワーク機器との接続 .....	51
専用赤外線リモコンの接続 .....	52
専用赤外線リモコンの設置 .....	54
専用赤外線リモコンの学習 .....	56
機器の増設 .....	62
機器の初期化 .....	66

## システム設定 71

概要 .....	74
設定ソフト .....	77
設定ソフトのインストール .....	77
設定ソフトの起動 .....	84
設定ソフトの概要 .....	88
標準設定 .....	90
詳細な設定 .....	100
高度な設定 .....	104
Web 設定 .....	110
アクセス方法 .....	111
「設定項目一覧」ページ .....	112
「パスワード変更」ページ .....	114
「ログイン設定」ページ .....	116
「メール送信先」ページ .....	118

使用方法	121
概要 .....	122
専用赤外線リモコンの操作 .....	126
Web 画面の操作 .....	127
アクセス方法 .....	127
専用赤外線リモコンの制御 .....	128
履歴 .....	131
メール .....	136
報告メール .....	136
その他	141
PLC アダプタとの接続 .....	142
故障かな？と思ったら	146
ライセンスについて	154
製品仕様	170

「空白」

# ご使用になる前に

## ご使用になる前に

## ご使用になる前に

本製品は、電力を供給している電力線上にてデータ通信を行う、PLC 技術を利用しています。下記の使用上の注意点をよくお読みのうえ、ご使用くださいますようお願いいたします。

### 屋外での使用の禁止

電波法により、屋外での使用は禁止されています。本製品は屋内でご使用ください。

### 医療機器の近くでの使用の禁止

本製品から発生する高周波信号が医療機器に影響を及ぼすことがあります。誤動作による事故の原因となることがありますので、医療機器の近くではご使用にならないください。

### 無線通信への影響が発生した場合について

本製品が使用する周波数帯域は、短波放送、アマチュア無線、電波を使用した天文観測、船舶無線、航空無線、非常通信用無線等でも使用されているため、これらの無線設備の近くで本製品を使用した場合に他の無線通信に影響を与え、これらの業務の妨害となる可能性があります。

もし、継続的かつ重大な妨害の原因が本製品にあると確認された場合には、電波法により妨害を除去するために必要な措置（すべての PLC 製品を電源コンセントから抜くなど）をとることを総務大臣から命じられることがあります。本製品の停止措置が必要になった場合には、電源プラグをコンセントから抜き、速やかに使用を停止し、お買い求めの販売会社にご連絡ください。

### 本製品が影響を与える可能性のある機器について

本製品はその特性上、下記の機器の電気ノイズ源となる場合があります。

- ・アマチュア無線機器
- ・短波ラジオ
- ・ワイヤレスマウス・キーボード、リモコンなど、無線を利用した遠隔操作機器
- ・調光機能付き照明器具やタッチランプなど
- ・本製品と通信方式が異なる PLC 機器

### 本製品が影響を受ける機器について

本製品はその特性上、電力線の長さや電気ノイズ、ブレーカーの仕様などの影響を受けることがあります。また、近くに強い電波を発する無線設備がある場合には正常に動作できない場合があります。



---

## 設置環境について

本製品を設置する際には、以下の点にご注意ください。

---

### 本製品の電源プラグは可能な限り壁のコンセントに直接差し込んでください

OA タップ（電源タップ）を経由させると、通信速度が低下することがあります。設置場所の都合上、OA タップを使用する必要がある場合には以下の点にご注意ください。

- ・可能な限りは電源ケーブルの短い OA タップをお使いください。
- ・OA タップは壁のコンセントに直接接続してください。
- ・ノイズフィルタ・雷サージに対応している OA タップには本製品を接続しないでください。

---

### 本製品の電源プラグを無停電電源（UPS）に接続しないでください

正常に通信できない場合があります。

---

### 以下に示す機器と併用する際には、ノイズフィルタを使用してください

電源ノイズにより、通信速度が低下したり、正常に通信できなかつたりすることがあります。

- ・ヘアドライヤー
- ・掃除機
- ・調光機能付き照明器具やタッチランプ
- ・電源ドリル
- ・本製品と通信方式が異なる PLC 機器
- ・充電器（携帯電話の充電器含む）など

上記の機器と併用する必要がある場合は、これらの機器にノイズフィルタをつけるか、ノイズフィルタ付きの OA タップ（電源タップ）にこれらの機器を接続してご使用ください。

---

### 本製品が影響を与える可能性のある機器、または本製品が影響を受ける機器のそばには設置しないでください

本製品と下記の機器とはお互いにノイズ源となる場合があります。本製品をこれらの機器のそばに設置しないでください。

- ・アマチュア無線機器
- ・ラジオ（短波ラジオを含む）
- ・ワイヤレスマウス・キーボード、リモコンなど、無線を利用した遠隔操作機器
- ・調光機能付き照明器具やタッチランプなど
- ・本製品と通信方式が異なる PLC 機器
- ・強い電波を発する無線設備等

ホームサーバー（親機）と子機を非常に離れたところに設置しないでください。

ホームサーバー（親機）と子機間の距離が非常に離れている場合、正常に通信できないことがあります。

---

**本製品は、緊急通報システムではありません。お客様の人命、財産に緊急事態が発生した際は、消防、警察等に連絡してください。万一、本製品のご使用中に人命、財産等に対する損害が生じても当社は一切の責任を負いかねます。**

---

**本製品は、インターネット回線を使用したシステムです。インターネットの状況等外部要因により、メール送信の遅延などが起こる場合があります。予めご了承ください。**

---

**本製品の故障およびその他による営業上の機会損失は、当社では保障しかねますので、ご了承ください。**

## パッケージ内容

パッケージには、以下のものが梱包されています。万一不足しているものがありましたら、お手数ですがお買い求めの販売会社までご連絡ください。

- ・「ホームサーバー（親機）」（HMS-H300M） ..... 1 台
- ・「子機」（HMS-H300S） ..... 1 台
- ・「専用赤外線リモコン」（HMS-H300RM） ..... 1 台
- ・「ホームサーバー（親機）、子機共用スタンド」 ..... 2 個
- ・「専用赤外線リモコン用アタッチメント」 ..... 1 個
- ・「取扱説明書」（本書） ..... 1 部

※ 他のネットワーク機器との接続に LAN ケーブル（別売り）が必要となります。本製品をご使用の際は別途 LAN ケーブルのご用意をお願いいたします。

※ 本製品は壁掛けでも使用できますが、壁に設置する際に使用するネジが同梱されておりません。壁掛けで使用する際には別途ネジをご用意ください。（ネジは「丸木ネジ呼び径 3.1」をご用意ください）

## 本製品の特徴

**本製品には以下の特徴があります。**

★ **Web ブラウザを使用して、外出先からリモコン制御をすることができます。**（※1）（※2）

外出先でもパソコン、携帯電話などから、Web ブラウザを使用してリモコン制御をすることができます。（※3）

★ **PLC 技術の採用により、設置が容易に行えます。**（※4）

本製品は電力を供給している電力線を利用してデータ通信を行います。既存の電源コンセントをアクセスポイントとして利用するため、LAN ケーブル等、専用ケーブルで配線する必要がありません。

★ **ホームサーバー（親機）・子機は、パソコンの LAN コネクタと接続することにより、PLC アダプタとしても使用することができます。**（※5）

本製品は PLC 技術を利用しており、通常の PLC アダプタとしての機能も有しております。また、弊社製 PLC アダプタ「HMS-H100」（別売り）を接続して使用することも可能です。

★ **Windows Vista®のネットワークマップ機能に対応（LLTD 対応）**

Windows Vista®のネットワークマップ機能によって PLC アダプタの接続状態を確認することができます。

- (※1) プロバイダからグローバルIPアドレス（動的または静的）を割り当てられていることが必要となります。  
また、本製品の設定を行うために、Windows Vista®または Windows® XP/2000 を搭載したパソコンが必要となります。
- (※2) 別売りの増設キットを購入することにより、最大で4台の専用赤外線リモコンを接続して家電製品を12台まで制御することが出来ます。
- (※3) 使用するパソコン、携帯電話の機種によっては使用できない場合があります。  
また、専用赤外線リモコンはリモコン信号を学習して使用しますが、専用赤外線リモコンでは学習できないリモコン信号もあります。
- (※4) 本製品は電波法により屋外での使用が禁止されています。また、電力線の使用状況によっては、データ通信に影響があったり、通信できないことがあります。
- (※5) 弊社製 PLC アダプタ「HMS-H100」以外の PLC アダプタとの接続は保障しておりません。また、PLC アダプタ「HMS-H100」を本製品と接続する場合は、ホームサーバー（親機）を PLC アダプタとしての親機、「HMS-H100」を子機として接続してください。PLC アダプタ「HMS-H100」を親機として設定した場合には、本製品とは正常に接続できません。

## 本製品の使用例

**本製品は、ホームサーバー（親機）、子機、専用赤外線リモコンから構成される、ホームマネジメントシステムです。**

携帯電話、パソコンからご自宅に設置されたホームサーバー（親機）にアクセスすることにより、外出先でもご家庭の家電製品をリモコンで制御することができます。

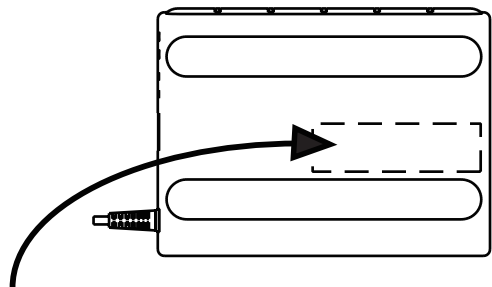
別売りの増設キットを購入することにより、1台のホームサーバー（親機）で最大12台の家電製品を専用赤外線リモコン制御ですることができます。



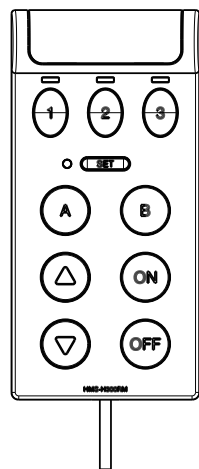
## 各部の名称

ホームサーバー（親機）（HMS-H300M）、子機（HMS-H300S）、専用赤外線リモコン（HMS-H300RM）の各部の名称を説明します。

ホームサーバー（親機）と子機は、機器正面に書いてある型番で見分けます。



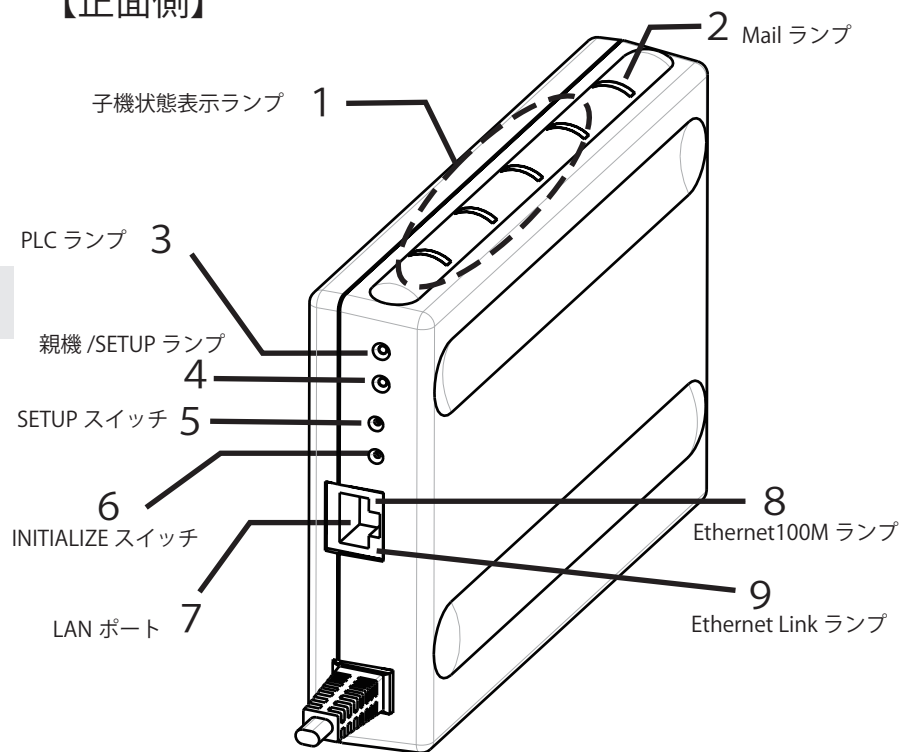
ここに、「HMS-H300M」とあるほうが【ホームサーバー（親機）】、「HMS-H300S」とあるほうが【子機】となります。



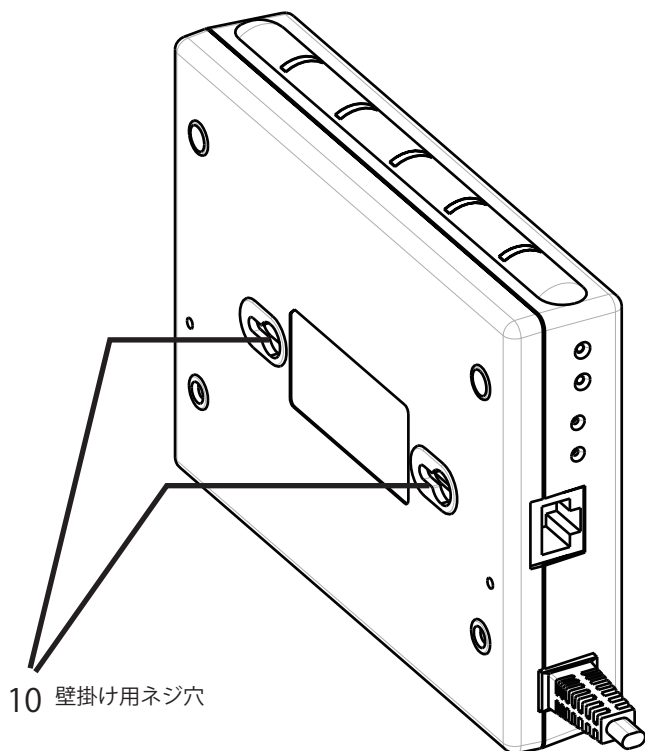
専用赤外線リモコン（HMS-H300RM）

## 1.「ホームサーバー（親機）」（HMS-H300M）

### 【正面側】



## 【裏面側】



## 1. 子機状態表示ランプ（1～4）

子機の状態を表示します。

ランプは4個あり、最大4台の子機に対応します。

ランプ表示	状態
緑点灯	子機が登録されている状態です。
緑点滅	子機が登録中です。
消灯	子機が登録されていないか、ホームサーバー（親機）の電源が入っていません。
3 回点滅	システムエラーが発生したことを意味します。

## 2. Mail ランプ

ホームサーバー（親機）の全体メールの送受信状態を表示します。

ランプ表示	状態
緑点灯	ホームサーバー（親機）からの全体メール送信が許可された状態です。
消灯	ホームサーバー（親機）からの全体メール送信が禁止された状態、またはホームサーバー（親機）の電源が入っていません。
3 回点滅	システムエラーが発生したことを意味します。

### 3. PLC ランプ

PLC の接続状態を表示します。

ランプ表示	状態
緑点灯	12Mbps 以上の通信速度で通信可能な状態です。
橙点灯	6Mbps 以上、12Mbps 未満の通信速度で通信可能な状態です。
赤点灯	6Mbps 未満の通信速度で通信可能な状態です。
赤点滅 (4 秒間隔)	通信不能な状態です。
消灯	機器の異常、もしくはホームサーバー (親機) の電源が入っていません。

### 4. 親機 /SETUP ランプ

ホームサーバー (親機) の状態を表示します。

ランプ表示	状態
緑点灯	ホームサーバー (親機) として動作しています。
緑点滅	子機の登録中です。
消灯	機器の異常、もしくは電源が入っていません。

### 5. SETUP スイッチ

子機を増設する場合に子機の登録に使用します。

SETUP スイッチを押す際には、シャープペンシルや鉛筆を使用しないでください。

### 6. INITIALIZE スイッチ

ホームサーバー (親機) を初期化します。

INITIALIZE スイッチを押す際には、シャープペンシルや鉛筆を使用しないでください。

### 7. LAN ポート

ネットワーク機器 (ブロードバンドルーター、ハブ、パソコンなど) を接続します。

### 8. Ethernet100M ランプ

Ethernet への 100Mbps 接続の状態を表示します。

ランプ表示	状態
橙点灯	Ethernet が 100Mbps でリンクしています。
消灯	Ethernet が 100Mbps でリンクしていません。 (10Mbps もしくは未接続)

### 9. Ethernet Link ランプ

Ethernet の状態を表示します。

ランプ表示	状態
緑点灯	Ethernet のリンクが確立しています。
緑点滅	Ethernet のアクセス中です。
消灯	Ethernet のリンクが確立されていません。

### 10. 壁掛け用ネジ穴

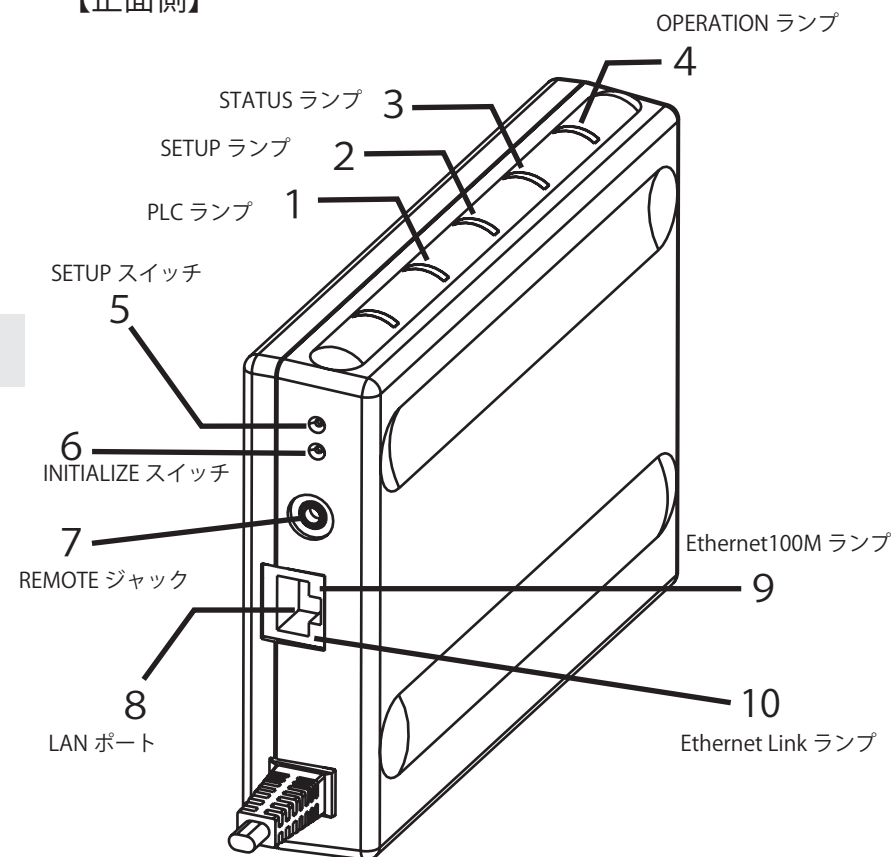
ホームサーバー (親機) を壁に掛けて設置する際に使用します。

壁掛けの方法は「壁掛けの場合」(P.46) を参照してください。

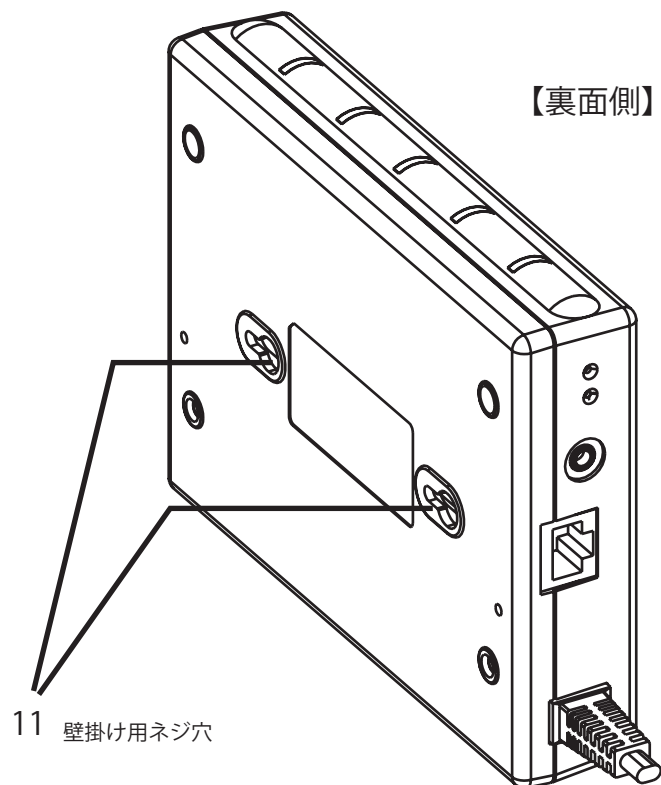
## 2. 子機 (HMS-H300S)

【正面側】

「空白」







【裏面側】

## 1. PLC ランプ

PLC の接続状態を表示します。

ランプ表示	状態
緑点灯	12Mbps 以上の通信速度で通信可能な状態です。
橙点灯	6Mbps 以上、12Mbps 未満の通信速度で通信可能な状態です。
赤点灯	6Mbps 未満の通信速度で通信可能な状態です。
赤点滅 (4 秒間隔)	通信不能な状態です。
消灯	機器の異常、もしくは子機の電源が入っていません。

## 2. SETUP ランプ

子機の SETUP 動作状態を表示します。

ランプ表示	状態
消灯	通常の状態、または子機の電源が入っていません。
緑点滅	ホームサーバー（親機）と認証待ちの状態です。
緑点灯	子機が異常な状態です。

## 3. STATUS ランプ

子機の認証状態を表示します。

ランプ表示	状態
緑点灯	子機がホームサーバー（親機）に認証され、登録されている状態です。
緑点滅 (1 秒間隔)	子機がホームサーバー（親機）と認証待ちの状態です。
緑点滅 (0.25 秒間隔)	子機とホームサーバー（親機）との間で通信エラーが発生しています。
緑点灯 (1 秒間隔 3 回)	システムエラーが発生しました。
消灯	ホームサーバー（親機）に未登録か、子機の電源が入っていない状態です。

4. OPERATION ランプ

子機の通電状態を表示します。

ランプ表示	状態
緑点灯	子機の電源が入っている状態です。
消灯	子機の電源が入っていない状態です。

5. SETUP スイッチ

子機を増設する場合に子機の登録に使用します。  
SETUP スイッチを押す際には、シャープペンシルや鉛筆を使用しないでください。

6. INITIALIZE スイッチ

子機を初期化します。  
INITIALIZE スイッチを押す際には、シャープペンシルや鉛筆を使用しないでください。

7. REMOTE ジャック

専用赤外線リモコン（HMS-H300RM）を接続します。

8. LAN ポート

ネットワーク機器（ブロードバンドルータ、ハブ、パソコンなど）を接続します。

9. Ethernet100M ランプ

Ehternet への 100Mbps 接続の状態を表示します。

ランプ表示	状態
橙点灯	Ethernet が 100Mbps でリンクしています。
消灯	Ethernet が 100Mbps でリンクしていません。 (10Mbps もしくは未接続)

10. Ethernet Link ランプ

Ethernet の状態を表示します。

ランプ表示	状態
緑点灯	Ethernet のリンクが確立しています。
緑点滅	Ethernet のアクセス中です。
消灯	Ethernet のリンクが確立されていません。

11. 壁掛け用ネジ穴

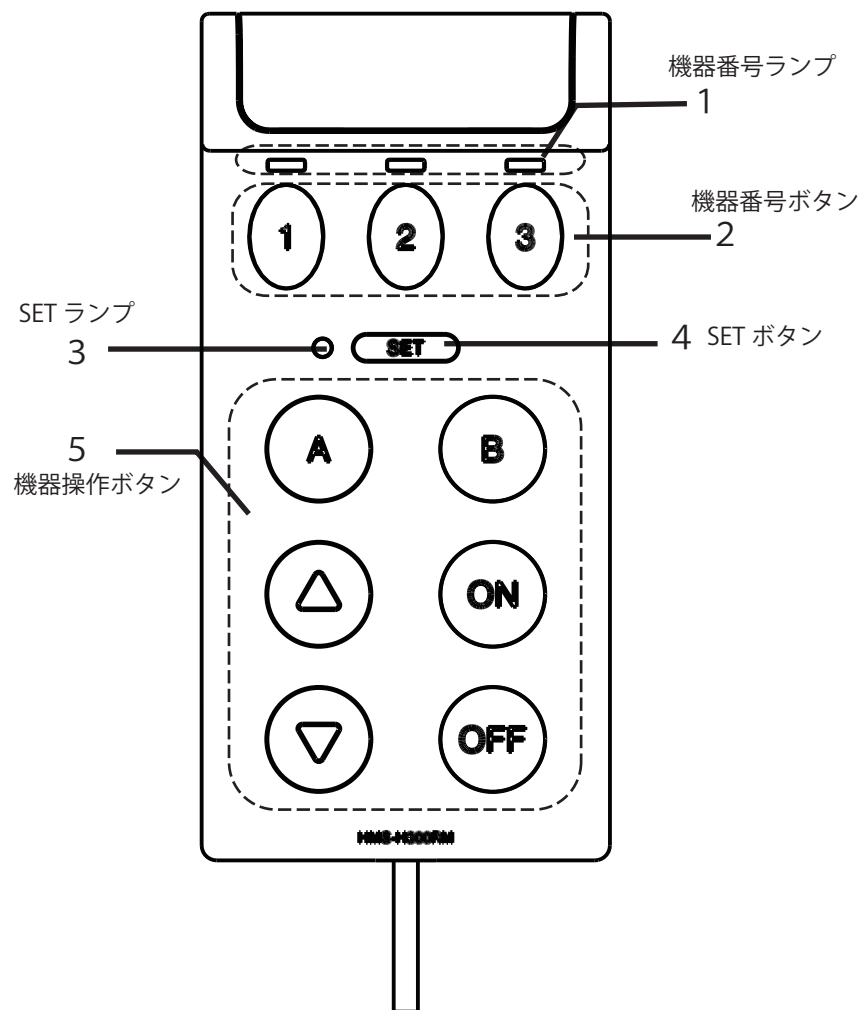
子機を壁に掛けて設置する際に使用します。

壁掛けの方法は「壁掛けの場合」(P.46) を参照してください。



### 3. 専用赤外線リモコン (HMS-H300RM)

「空白」



## 1. 機器番号ランプ

機器番号ボタンで選択した機器に対する学習状態を表示します。

ランプ表示	状態
緑点灯	選択された機器に対する、いずれかの機器操作ボタンがリモコン信号を学習済みの状態です。
橙点灯	選択された機器に対する、全ての機器操作ボタンがリモコン信号を学習していない状態です。
消灯	機器が選択されていない状態です。

## 2. 機器番号ボタン（1～3）

専用赤外線リモコンで操作する機器を選択する際に使用します。

## 3. SET ランプ

学習動作の状態を表示します。

ランプ表示	状態
赤点灯	学習動作中の状態です。
赤点灯（通常）	リモコン信号の入力待ち状態です。
赤点灯（高速）	選択された機器操作ボタンが、リモコン信号を学習済みの状態です。
消灯	機器操作ボタンに学習させた操作を行うことができる常態です。（通常状態）

## 4. SET ボタン

リモコン信号を学習させたり、学習したリモコン信号を消去する際に使用します。学習動作をしている場合はランプが点灯します。

## 5. 機器操作ボタン（A、B、△、▽、ON、OFF）

それぞれのボタンに学習させた操作を行う際に使用します。  
また、学習させた内容を消去する際にも使用します。

「空白」

# 設置と接続

## 設置と接続

## 設置する前に

以下の点をよくお読みのうえ、本製品を設置してください。

本製品は、屋内の電気配線を利用してデータ通信を行います。「ご使用になる前に」(P.15～18)を参照して、正しい場所に設置するようにしてください。

本製品はホームサーバー（親機）のみ、または子機 / 専用赤外線リモコンのみでは動作できません。設置の際は必ずホームサーバー（親機）に合わせて子機 / 専用赤外線リモコンも設置してご使用ください。

ホームサーバー（親機）、子機は、スタンドまたは壁掛けで設置できます。お好みに合わせて、どちらかを選択して設置してください。

ホームサーバー（親機）はなるべくインターネット回線に近い場所に設置してください。

携帯電話の機種によっては、本製品にアクセスできない場合がございます。

対応機種に関しては、弊社ホームページ

<http://www.qool-tech.co.jp/support/h300>

をご参照ください。

本製品をご使用になるためには、本製品の他に以下の機器が必要になります。

- Windows 搭載のパソコン

お買い上げ時や本体初期化後には設定ソフトで設定を行う必要があります。  
この設定ソフトは Windows Vista®または Windows® XP/2000 を搭載したパソコン上で動作いたします。これらのパソコンをご用意ください。

- LAN ケーブル

本製品に LAN ケーブルは同梱されておりません。本製品の機能をご使用になるには、LAN ケーブルにてインターネット接続できる環境に接続する必要がありますので別途 LAN ケーブルをご用意ください。

- ネジ（ホームサーバー（親機）または子機を壁掛けで設置する場合）

本製品に壁掛け用のネジ等は同梱されておりません。壁掛けでご使用になる場合は別途ネジをご用意ください。ネジは「丸木ネジ呼び径 3.1」をご用意ください。

- DHCP サーバー機能を持つ機器（IP アドレス設定を自動で行う場合）

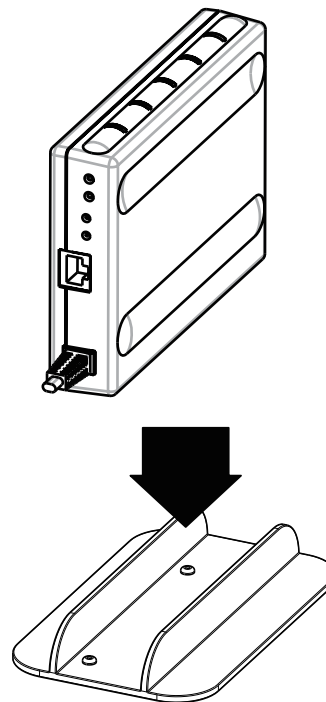
IP アドレス設定を自動で行う場合には、ご家庭の LAN 環境に DHCP サーバー機能を持つ機器（ルーターなど）が存在するかご確認のうえ、本製品をご使用ください

## 取り付け

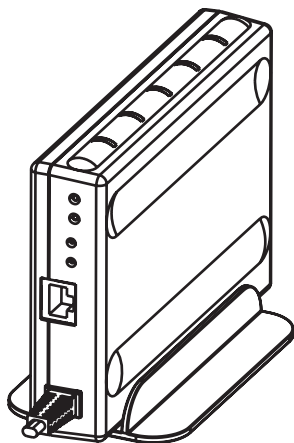
ホームサーバー（親機）（HMS-H300M）、および子機（HMS-H300S）の設置には、付属のスタンドを取り付けて据え置きにするか、または壁掛けにするか選択できます。設置場所の環境に合わせてどちらかを選択してください。スタンドの取り付け、または壁掛けの方法はホームサーバー（親機）、子機ともに共通となっています。ここではホームサーバー（親機）を例にそれぞれの取り付け方法を説明します。

### スタンドの取り付け

- ① 図のように、ホームサーバー（親機）をスタンドに乗せてください。



- ② 下図のように、ホームサーバー（親機）とスタンドが組み合わさったら完了です。

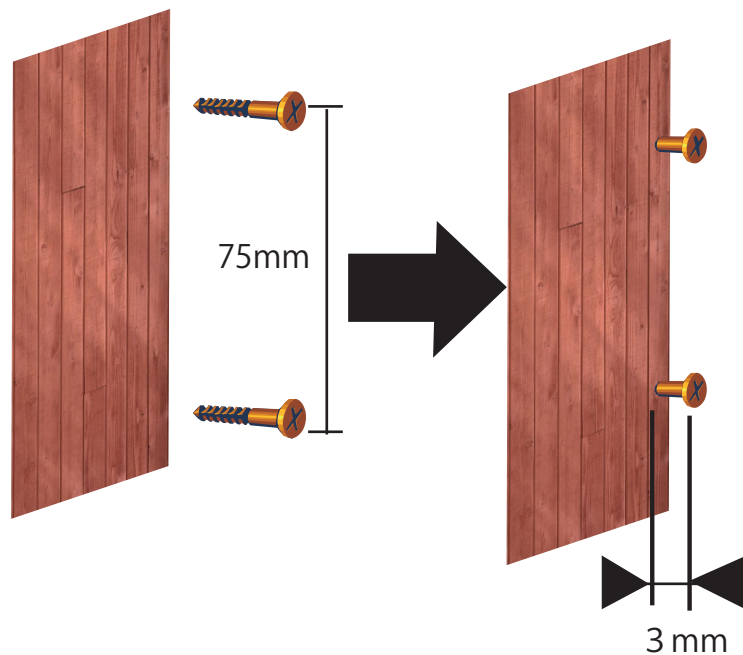


子機へのスタンドの取り付けも、ホームサーバー（親機）と同様となります。

これでスタンドの取り付けは完了です。

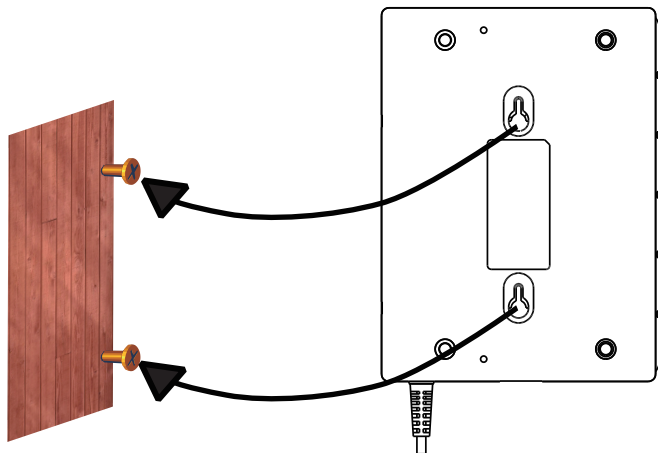
## 壁掛けの場合

呼び径 3.1 の丸木ネジを 2 本用意し、設置したい壁に 75mm 間隔で、ねじ頭が 3mm になるまでねじ込んでください。



## ホームサーバー（親機）の設置

2. ホームサーバー（親機）または子機の背面ネジ穴を、壁に取り付けたネジのねじ頭に引っかけてください。



【ホームサーバー（親機）、子機背面図】

2. ホームサーバー（親機）、子機を下側にスライドさせ、固定してください。



これで壁掛けは完了です。

ホームサーバー（親機）の設置場所は、以下の点を考慮してください。

- ホームサーバー（親機）の電源プラグをコンセントから抜きやすい場所に設置してください。また、ホームサーバー（親機）の周りには家具や物を置かないようにしてください。

異常を感じた際に、速やかに電源プラグを抜くことができるような場所に設置してください。

- 使用する電源コンセントの近くにホームサーバー（親機）を設置してください。

異常を感じた際に、速やかに電源プラグを抜くことができるように、どの電源コンセントに本機器の電源プラグが接続されているか容易に判断できるように、できるだけ使用する電源コンセントの近くに本機器を設置してください。

設置場所が決まりましたら、ホームサーバー（親機）を置き（または壁掛けし）、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

これでホームサーバー（親機）の設置は完了です。



## 子機の設置

子機の設置場所は、以下の点を考慮してください。

- 子機の電源プラグをコンセントから抜きやすい場所に設置してください。また、子機の周りには家具や物を置かないようにしてください。

異常を感じた際に、速やかに電源プラグを抜くことができるような場所に設置してください。

- 使用する電源コンセントの近くに子機を設置してください。

異常を感じた際に、速やかに電源プラグを抜くことができるように、どの電源コンセントに本機器の電源プラグが接続されているか容易に判断できるように、できるだけ使用する電源コンセントの近くに本機器を設置してください。

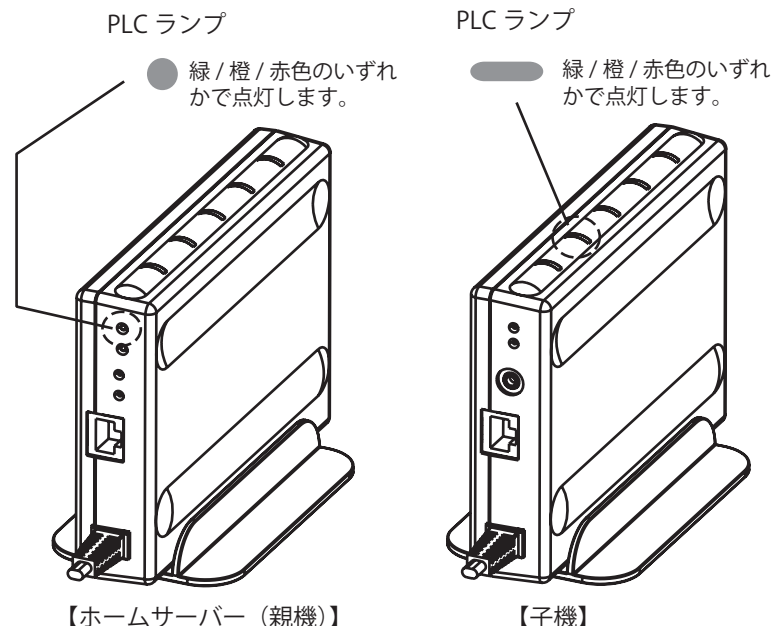
- 専用赤外線リモコンで制御したい家電機器の近くに設置してください。

設置場所が決まりましたら、子機を置き（または壁掛けし）、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

これで子機の設置は完了です。

## ホームサーバー（親機）、子機の接続の確認

ホームサーバー（親機）、子機の電源プラグをそれぞれコンセントに接続後、ホームサーバー（親機）、子機それぞれの PLC ランプが点灯していることを確認します。

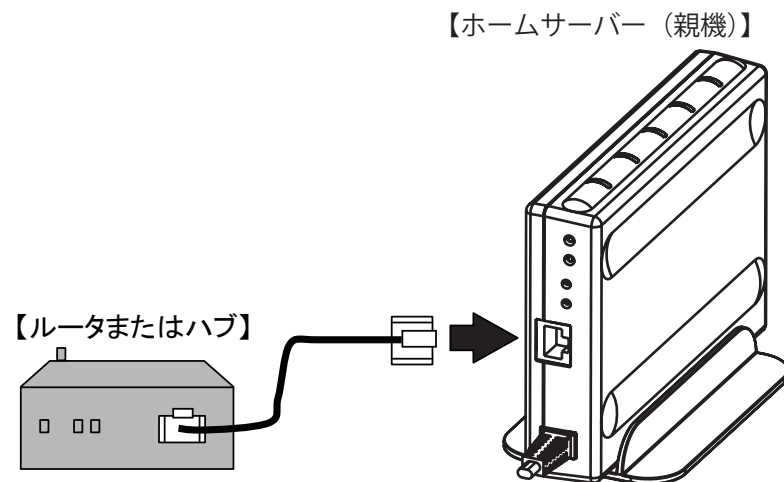


PLC ランプが点灯しない、または点滅してしまうときは、本機器が PLC ネットワークに接続されていません。「機器の増設」(P.62) の手順に従って子機を登録してください。

※ ホームサーバー（親機）に登録していない子機は使用できません。「機器の増設」(P.62) の手順に従って子機を登録してから設置してください。（本製品は、あらかじめ子機を登録した状態で出荷していますので、そのままご使用いただけます。）

## ネットワーク機器との接続

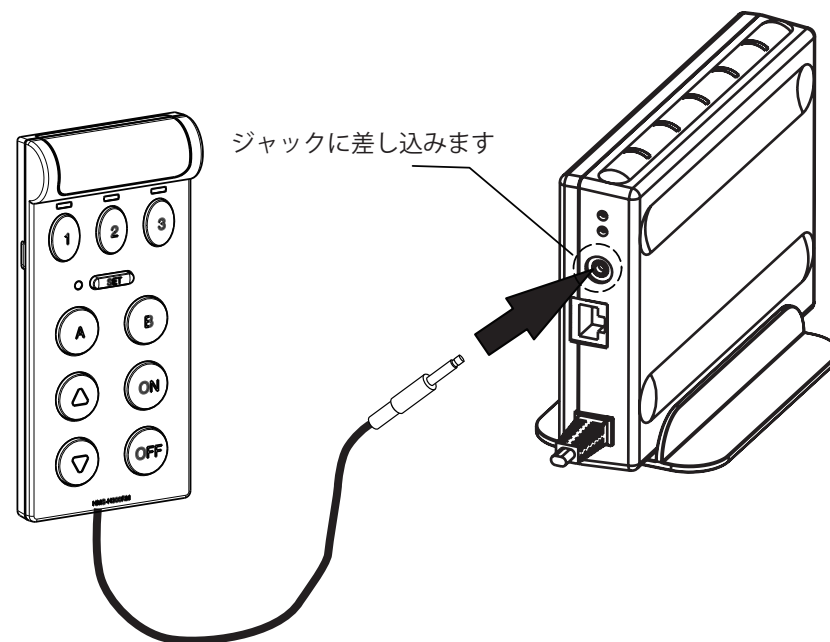
ホームサーバー（親機）とブロードバンドルータまたはハブなどを LAN ケーブルで接続します。



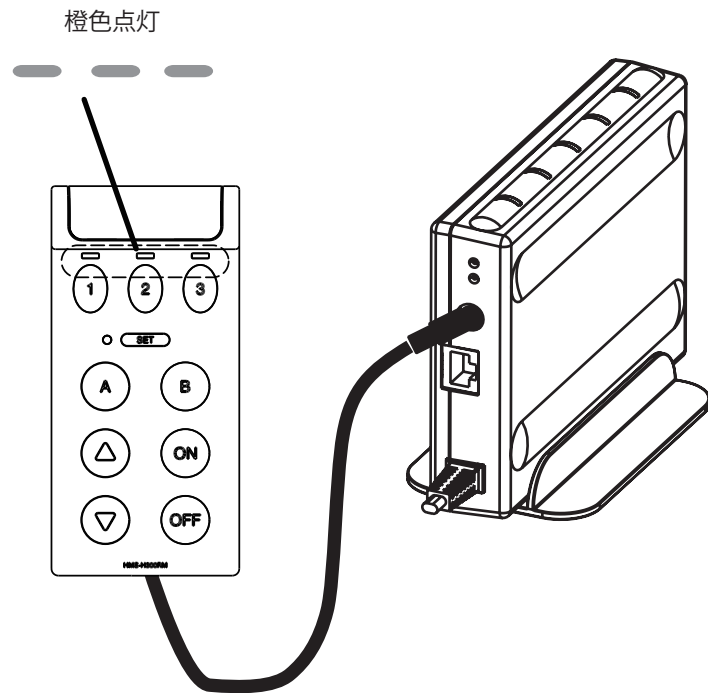
※ ネットワーク機器（ルーター、ハブ）との接続はホームサーバー（親機）の LAN ポート以外にも、子機の LAN ポートを使用することもできます。ただし、子機側の LAN ポートに接続した場合には PLC リンクの障害、または子機側の障害等が発生した場合に HMS システムにアクセスできなくなる可能性があります。

## 専用赤外線リモコンの接続

- ① 専用赤外線リモコンの REMOTE 接続用プラグを、子機のリモートジャックに差し込みます。



- ② 正常に接続できた場合は、機器番号ランプが3つとも橙色点灯します。(※)



- ※ 専用赤外線リモコンに信号を学習させていない場合です。すでに信号を学習させている場合は、学習させている機器番号ランプのどれかが緑色点灯します。

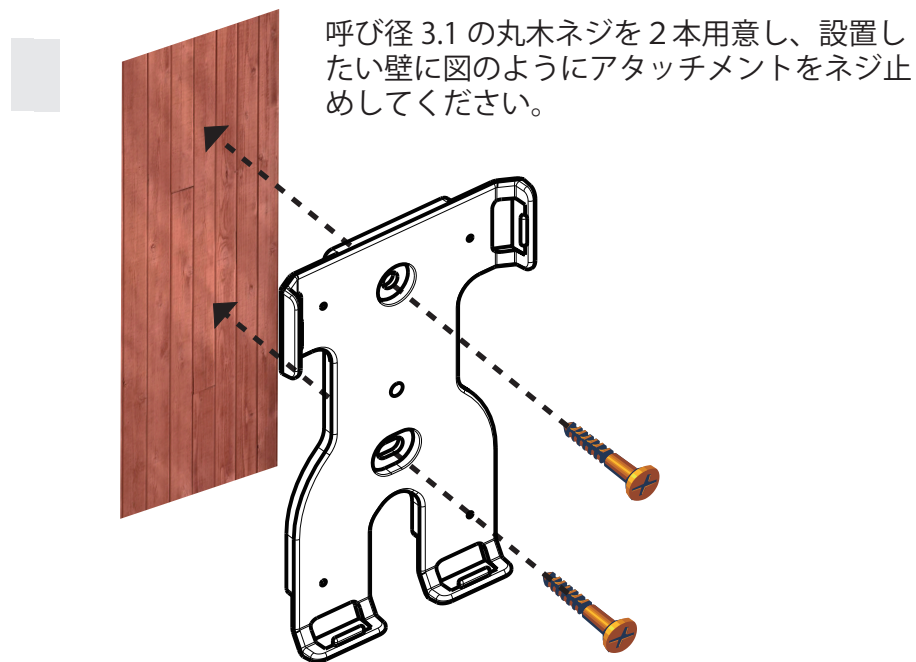
これで専用赤外線リモコンの接続は完了です。

## 専用赤外線リモコンの設置

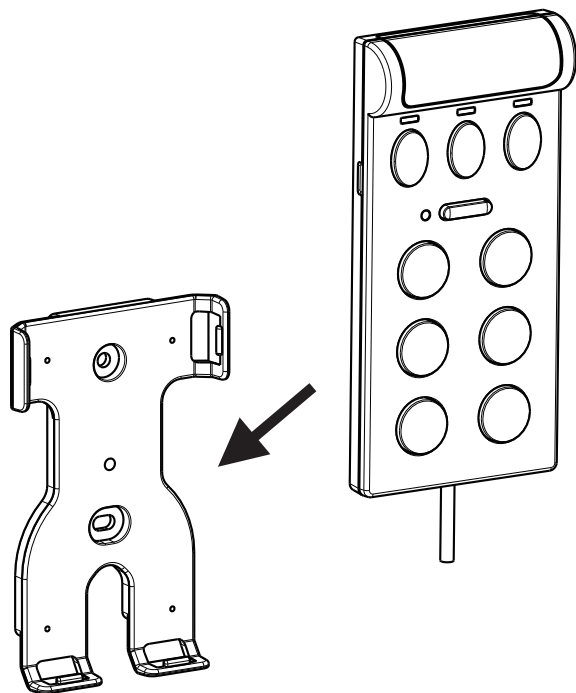
専用赤外線リモコンは、固定してご使用ください。以下に壁掛けの場合の例を示します。壁掛けには、同梱のリモコンアタッチメントを使用します。

設置する際には、学習させたりリモコン信号が対象機器に届き動作することを確認してから固定してください。(リモコン信号の学習方法に関しては「専用赤外線リモコンの学習」(P.56)をご参照ください)

例) 壁掛けの場合は次の手順で行ってください。



アタッチメントがしっかりと壁に取り付けられているのを確認したら、図のように専用赤外線リモコン本体を取り付けてください。



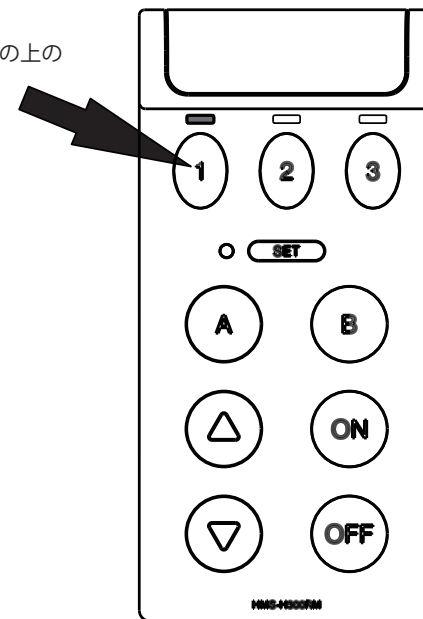
これで専用赤外線リモコンの設置は完了です。

## 専用赤外線リモコンの学習

専用赤外線リモコンは、家電機器のリモコン信号を学習させて使用します。リモコン信号の学習は以下の手順で行います。

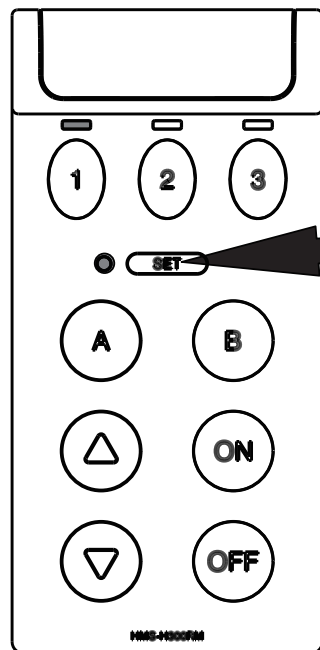
- ① 学習させる機器番号ボタンを押します。機器番号が選択され、対応した機器番号ランプが点灯します。

機器番号ボタンを押すと、その上のランプが点灯します。



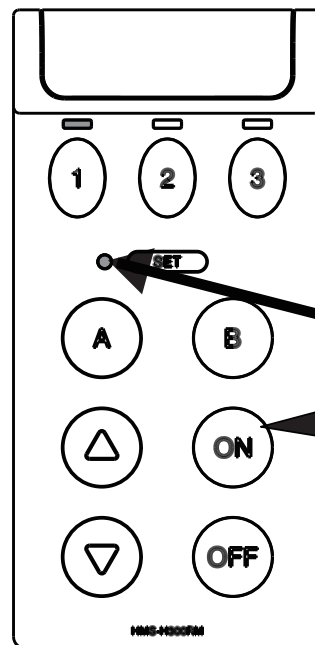
選択された機器番号のいずれかの機器操作ボタンにリモコン信号が学習済みの場合、機器操作ランプは緑色に点灯します。学習されていない場合は橙色に点灯します。

- ② 機器番号を選択したら、SET ボタンを SET ランプが点灯するまで（3 秒以上）押します。



SET ボタンを 3 秒以上押すと、横の SET ランプが点灯します。

- ③ 学習させる機器操作ボタンを押して離すと、リモコン信号待ち状態となり、SET ランプがゆっくり点滅します。



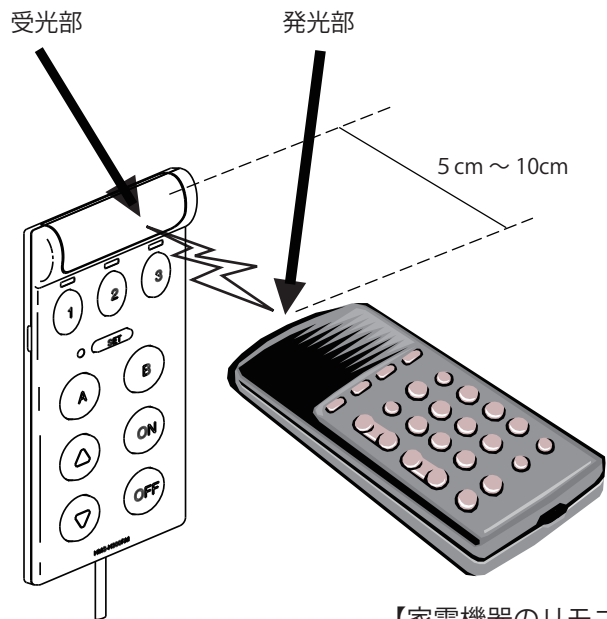
機器操作ボタンを押すと、SET ランプがゆっくり点滅します。

選択した機器操作ボタンがすでにリモコン信号を学習済みだった場合、SET ランプが数回速く点滅します。この場合は他の機器操作ボタンを選択するか、もしくは学習済みのリモコン信号を消去して、最初から操作を行ってください。

- ④ 専用赤外線リモコンの受光部と、家電機器のリモコンの発光部を向かい合わせにします。(専用赤外線リモコンの受光部は、本体と垂直方向となります)

リモコン同士の距離は約 5 cm ～ 10cm としてください。

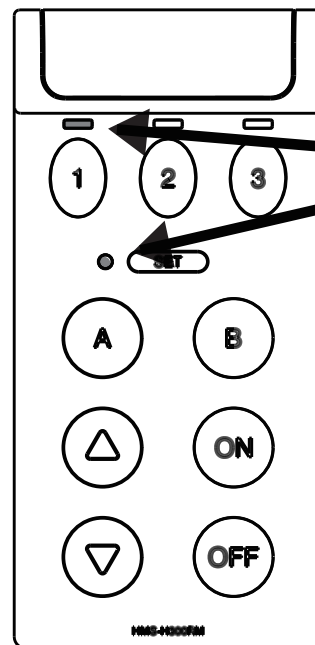
学習させたいリモコンのボタンを押すと、リモコン信号の学習を始めます。



【家電機器のリモコン】

【専用赤外線リモコン】

- ⑤ 正常にリモコン信号の学習が完了すると、機器選択ランプが緑色に変化し、SET ランプの点滅が終了し、点灯状態になります。



機器選択ランプが緑点灯し、SET ランプの点滅が終了し点灯状態となります。

- ⑥ 他に学習させるリモコン信号がある場合は、続けて③～⑤の操作を行ってください。学習を終了する場合は、SET ボタンを押してください。SET ランプが消灯し、学習を終了します。

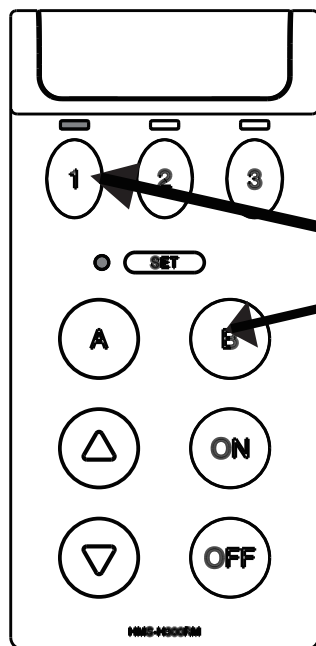
※ SET ボタンが点灯状態でも、約 20 秒操作を行わない場合は自動で学習を終了し、消灯となります。

これで専用赤外線リモコンの学習は完了です。

※ リモコン信号の学習は、SET ランプが点滅を始めてから 10 秒以内に行ってください。10 秒を過ぎると学習待ち状態が解除されます。

学習させたりリモコン信号を消去したい場合は、以下の手順を行ってください。

- ① SET ボタンを SET ランプが点灯するまで（3 秒以上）押します。（SET ランプが点灯します）
- ② 機器番号ボタンを押しながら、消去の対象となる機器操作ボタンを押します。学習させたりリモコン信号が消去されます。この際、SET ランプが一瞬消灯し、再度点灯します。
- ③ リモコン信号の消去が完了したら、SET ボタンを押してください。SET ランプが消灯し、通常の状態に戻ります。



SET ランプが点灯した状態で、消去対象となる機器番号ボタンと機器操作ボタンを同時に押すと、学習させた信号の消去を行います。

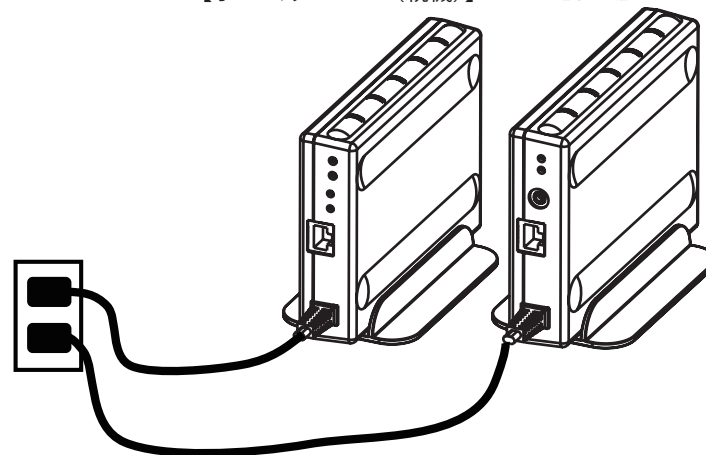
各機器番号に対する、機器操作ボタンすべての学習が削除されると、機器番号ランプが橙色になります。

## 機器の増設

ホームサーバー（親機）1 台に対して、子機を 4 台まで増設することができます。増設には、子機をホームサーバー（親機）へ登録する必要があります。子機の登録は以下の手順で行ってください。

- ① ホームサーバー（親機）と子機の電源プラグを同じコンセントに差し込みます。

【ホームサーバー（親機）】 【子機】



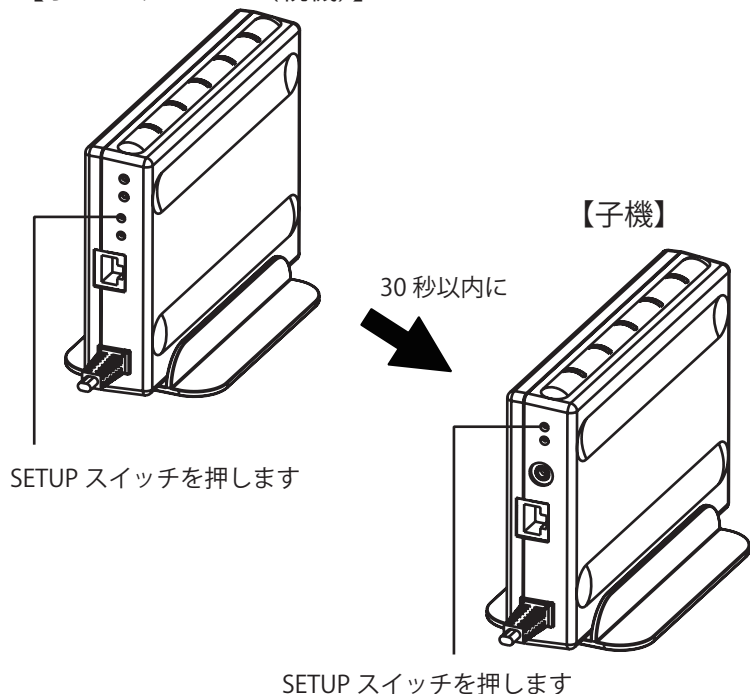
ホームサーバー（親機）と子機が別の電源コンセントに接続されている場合、登録ができないことがあります。必ず同じ電源コンセント（壁の電源コンセント）に直接接続してください。

また、複数のホームサーバー（親機）が存在する場合は、増設の対象となるホームサーバー（親機）以外は電源コンセントに接続しないでください。

本製品の操作は、電源プラグをコンセントに接続後、30 秒以上経過してから行ってください。電源プラグをコンセントに接続してから約 30 秒間は、機器の動作準備のため操作を受け付けられない状態となります。

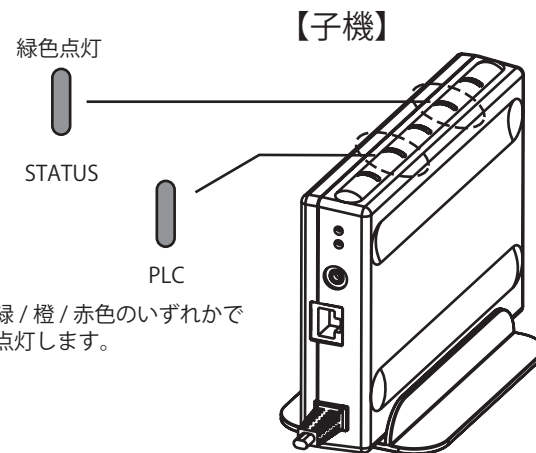
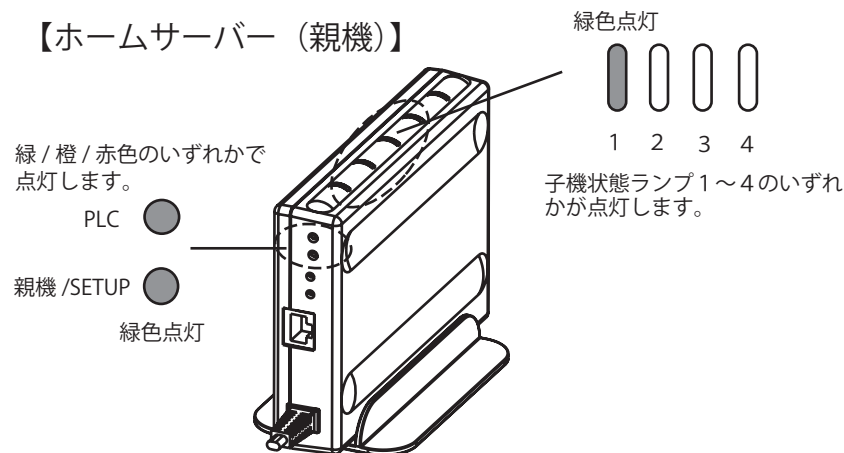
- ② ホームサーバー（親機）の SETUP スイッチを押します。ホームサーバー（親機）の子機状態ランプ、および親機 /SETUP ランプが点滅したら、30 秒以内に子機の SETUP スイッチを押します。子機の STATUS ランプ、および SETUP ランプが点滅します。

### 【ホームサーバー（親機）】



- ③ 子機の登録が完了すると、ホームサーバー（親機）と子機の PLC ランプが点灯します。またホームサーバー（親機）は登録された子機に対応する子機状態ランプ、および親機 /SETUP ランプが点灯します。子機は、STATUS ランプが点灯し、SETUP ランプが消灯します。

### 【ホームサーバー（親機）】



※ ホームサーバー（親機）、および子機の各ランプが上記の表示ではない場合は、子機の登録は完了していません。手順①から操作を行ってください。



- ④ 登録後、30 秒以上経ってから電源プラグをコンセントから抜き、子機を使用する場所に設置します。

これで子機の増設は完了です。  
ホームサーバー（親機）および子機に接続した機器で通信できることを確認のうえ、ご使用ください。

※ 登録後、約 30 秒間は子機の電源プラグを抜かないでください。登録が完了していないことがあります。

※ 通信ができない場合は、「困ったときの対処方法」(P.146～P.153)を参照してください。

※ 複数のホームサーバー（親機）が存在する場合は、各ホームサーバー（親機）それぞれ個別に子機の増設を行ってください。

## 機器の初期化

以下に該当する場合は、ホームサーバー（親機）または子機の初期化を行ってください。

- IP アドレスやパスワードを忘れて、ホームサーバー（親機）にアクセスできなくなった場合

アクセスできなくなったホームサーバー（親機）または子機を初期化し、「機器の増設」(P.62)に従って子機を登録してください。

- ホームサーバー（親機）または子機を譲渡 / 廃棄する場合

譲渡 / 廃棄するホームサーバー（親機）または子機を初期化してください。

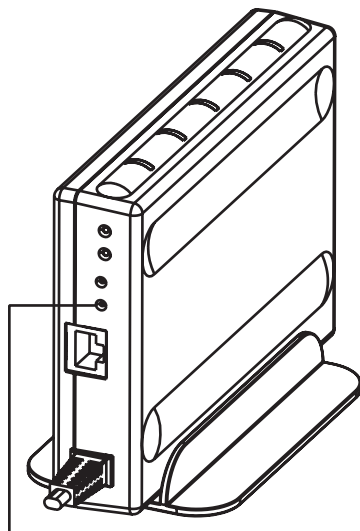
ホームサーバー（親機）を初期化した場合は、「機器の増設」(P.62)を参照して、すべての子機を再度登録してください。また、「システム設定」(P.71)を参照して、再度設定してください。

本製品の操作は、電源プラグをコンセントに接続後、30 秒以上経過してから行ってください。電源プラグをコンセントに接続してから約 30 秒間は、機器の動作準備のために操作を受け付けられない状態となります。

- ① ホームサーバー（親機）または子機の INITIALIZE スイッチを押します。

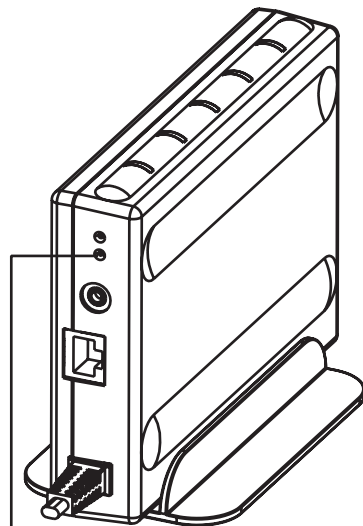
約 3 秒間押し続けてください。

【ホームサーバー（親機）】



INITIALIZE スイッチを押します

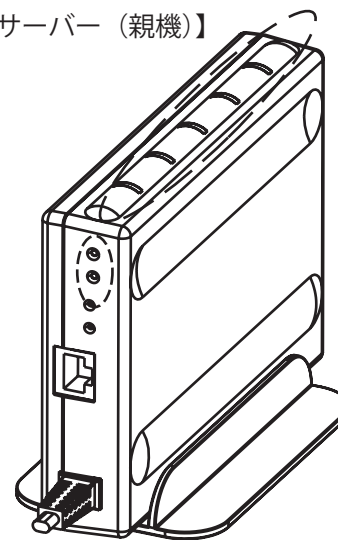
【子機】



INITIALIZE スイッチを押します

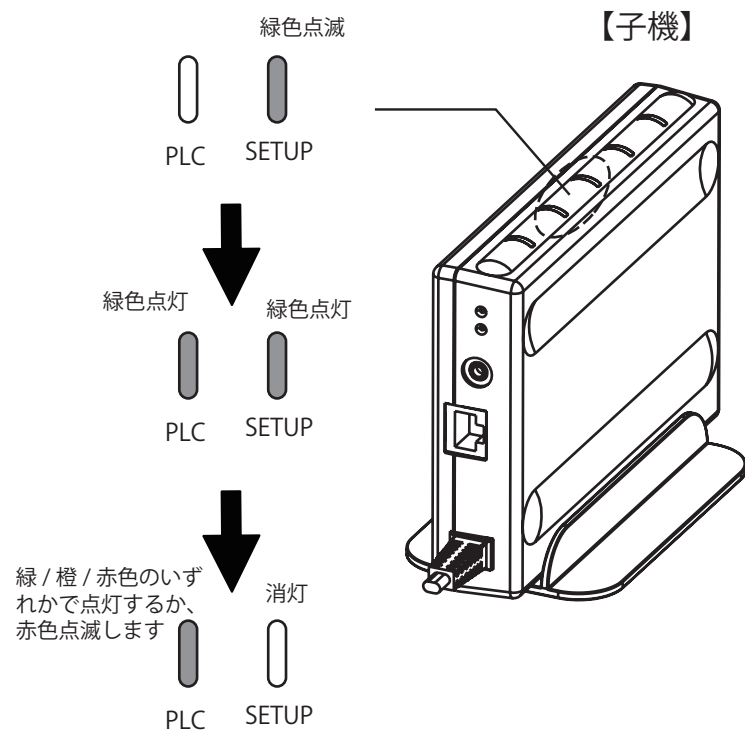
- ② ホームサーバー（親機）の初期化は約 40 秒で完了します。初期化中、初期化完了を示すランプ表示等はありませんので、そのまま 40 秒以上お待ちください。

【ホームサーバー（親機）】



初期化中を表すランプ表示はありません。

- ③ 子機の場合は初期化が開始されるとSETUPランプが緑点滅します。その後 SETUP ランプ、PLC ランプが同時に緑点灯し、SETUP ランプが消灯します。40 秒経過すると初期化は完了です。



「空白」

初期化後、約 40 秒間は電源プラグを抜かないでください。完全に初期化されていないことがあります。

これでホームサーバー（親機）または子機の初期化は完了です。  
再度で使用する場合は、「機器の増設」(P.62) の手順に従って子機を登録してください。

# システム設定

## システム設定目次

設定ソフトウェアの使い方、設定項目の詳細は以下のページを参照してください。

概要	74
----	----

設定ソフト	77
-------	----

設定ソフトのインストール	77
--------------	----

インストール開始	78
----------	----

ライセンス	80
-------	----

インストールの確認	82
-----------	----

インストールの完了	83
-----------	----

設定ソフトの起動	84
----------	----

起動方法	85
------	----

起動時の画面	86
--------	----

設定ソフトの概要	88
----------	----

標準設定	90
------	----

「TOP」タブ	90
---------	----

「Web セキュリティ」タブ	92
----------------	----

「機器設定」タブ	94
----------	----

「メール送信」タブ	96
-----------	----

「メールサーバー」タブ	98
-------------	----

システム設定

詳細な設定 .....	100
「IP 設定」タブ .....	100
「ルータ対応設定」タブ .....	102
高度な設定 .....	104
「高度な IP 設定」タブ .....	104
「時刻設定」タブ .....	106
「メンテナンス」タブ .....	108

## Web 設定 110

アクセス方法 .....	111
「設定項目一覧」ページ .....	112
「パスワード変更」ページ .....	114
「ログイン設定」ページ .....	116
「メール送信先」ページ .....	118

## 概要

本製品を使用するためには、システム設定を行う必要があります。（システム設定を行わないと、本製品の機能を使用することができません）システム設定には、設定ソフトウェアを使用します。（設定ソフトウェアは本製品には同梱しておりません。別途クールテクノロジーズのホームページ「<http://www.qool-tech.co.jp/support/h300>」からダウンロードして入手してください）

システム設定には「標準設定」「詳細な設定」「高度な設定」の3種類があります。通常は「標準設定」のみ設定していただくだけで本製品の機能を使用することができます。「詳細な設定」「高度な設定」は、「標準設定」だけではうまく機能しない場合、またはお客様のLAN環境に合わせたい場合に設定してください。

また、Web ブラウザでも一部の設定 / 変更を行うことができますが、限定的な項目となります。こちらは一度設定ソフトウェアにて設定を行ってからご使用ください。

各設定項目の概要は、次のようになります。

## 標準設定の設定項目

設定ソフトウェアでの基本的な設定項目となります。  
これらの項目については、必ず設定、または設定内容の確認をしてください。

- Web セキュリティ  
HMS システムへのアクセスを制限し、セキュリティを強化できます。  
Web パスワードの設定や、ログインできる機器を制限します。
- 機器設定  
HMS システムに接続されている家電製品の確認、名称設定ができます。  
ここで設定した名称は、報告メールで使用されます。
- メール送信  
報告メールの設定ができます。メールのタイトル、また、メールの送信先を設定できます。
- メールサーバー  
報告メールで使用するメールアドレスの設定を行います。お客様がご使用になりたいメールアドレス、メールサーバー（SMTP サーバー、POP サーバー等）を設定してください。

## 「詳細な設定」の設定項目

設定ソフトウェアで、「詳細な設定」を選択すると、項目に下記の設定項目が追加されます。  
通常はこれらの項目を設定 / 変更する必要はありません。

- IP 設定  
家庭内 LAN で使用する IP アドレス、DNS サーバーの設定ができます。
- ルーター対応設定  
ping の送信間隔、HMS システムにアクセスする際に使用するポート番号、グローバル IP アドレスの設定ができます。

## 高度な設定の設定項目

設定ソフトウェアで、「高度な設定」を選択すると、項目に下記の設定項目が追加されます。  
通常はこれらの項目を設定 / 変更する必要はありません。

- 高度な IP 設定  
ダイナミック DNS の使用の有無、HMS システム内で使用する IP アドレスのクラス設定ができます。
- 時刻設定  
HMS システムで参照する NTP サーバーの指定ができます。
- メンテナンス  
子機の登録を削除することができます。

## Web 設定の設定項目

設定ソフトウェアを使用しなくても、Web ブラウザから HMS システムにログインすることで、以下の設定を変更することができます。

- パスワード変更  
HMS システムにログインする際に使用するパスワードを変更することができます。
- ログイン設定  
HMS システムへのログインを制限することができます。
- メール送信先  
報告メールの送信先の変更ができます。

# 設定ソフトのインストール

HMS システムの設定を行うために、当社のホームページから設定ソフトウェアを入手し、パソコンにインストールします。インストールの前に、以下の点を確認してください。

- ホームサーバー（親機）、子機、専用赤外線リモコンを接続してください。

設定には、すべての機器が接続されている必要があります。ご使用になる機器が接続されていることをご確認ください。

- HMS システムとご使用になるパソコンを同一の LAN 環境に接続してください。

設定ソフトウェアは、LAN を介して HMS システムと通信を行います。同一の LAN 環境に接続してください。

- パソコンは Windows パソコンをご使用ください。

設定ソフトウェアは、Windows Vista®または Windows® XP/2000 で動作いたします。これら以外の OS での動作は保障しかねますのでご注意ください。

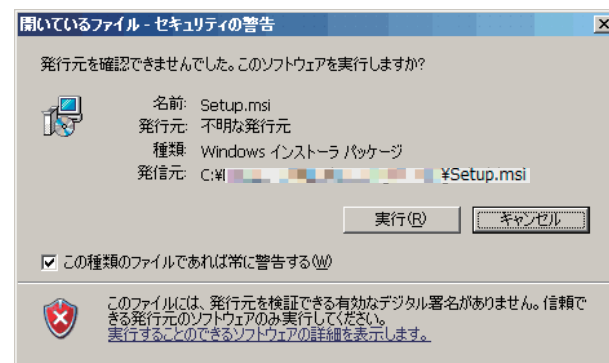
## 1. インストール開始

設定ソフトウェアは下記アドレスからダウンロードできます。ダウンロード方法の詳細は、下記アドレス先を参照してください。

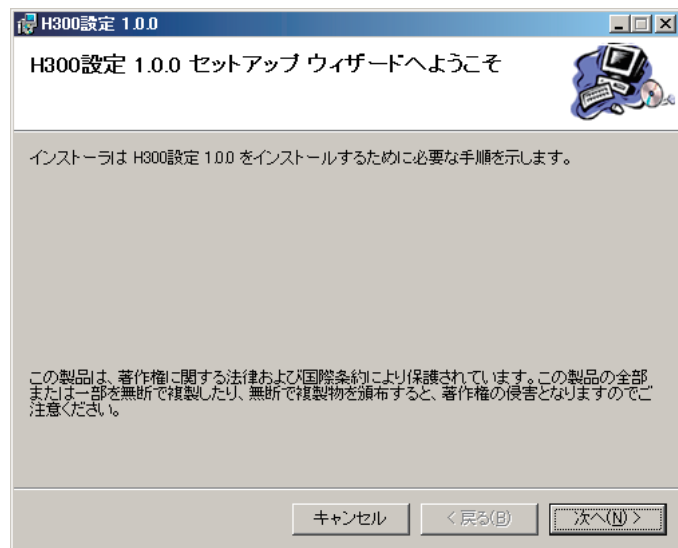
設定ソフトウェアダウンロード先アドレス

<http://www.qool-tech.co.jp/support/h300>

ダウンロードしたファイルをダブルクリックしてインストーラを起動してください。この際、お使いになっているパソコンの環境によっては、下図のような「セキュリティの警告」ダイアログが表示されることがあります。その場合は、「セキュリティの警告」ダイアログ内の「実行 (R)」ボタンをクリックしてインストールを続行してください。



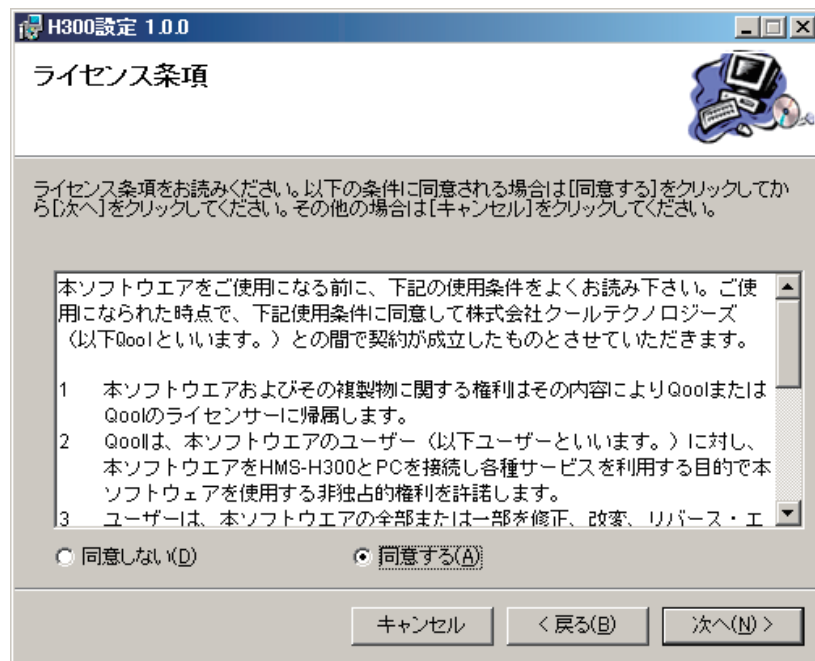
インストーラの起動に成功すると以下のウィンドウが表示されます。



インストーラの指示に従って[次へ]をクリックしてください。

## 2. ライセンス

本ソフトウェアの使用に関するライセンス条項が表示されます。必ず内容をご確認ください。

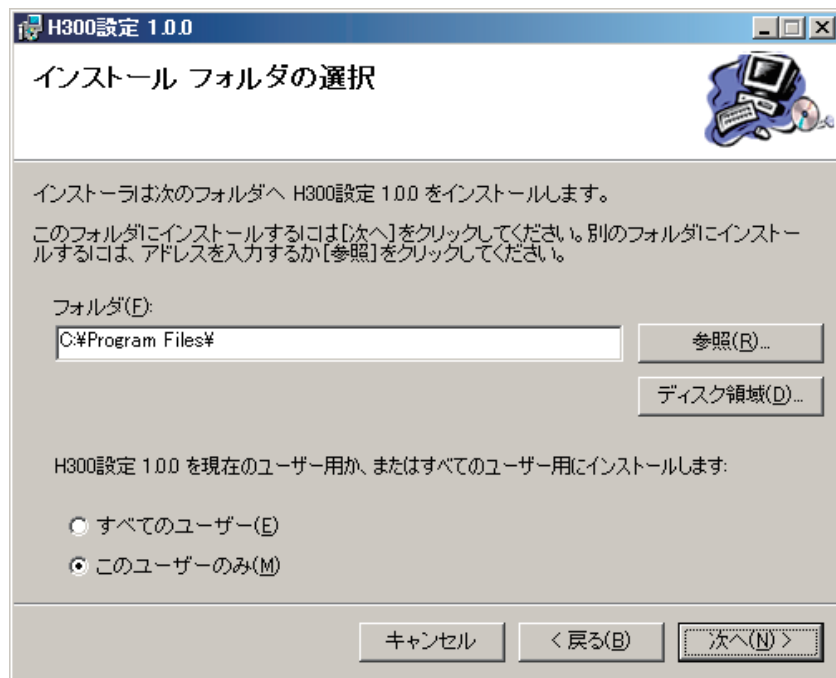


内容に同意できたら、「同意する (A)」をチェックし、「次へ」をクリックして次に進んでください。



インストール先フォルダの選択と、使用者の制限の有無の選択をしてください。

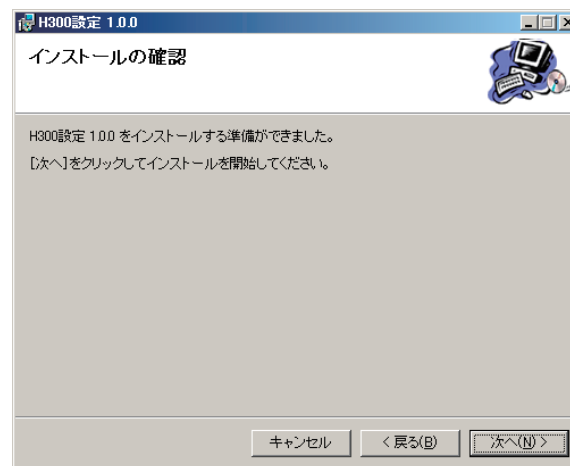
インストールフォルダはデフォルトでは  
C¥ProgramFiles¥H300Config  
となっています。お好みで変更してください。



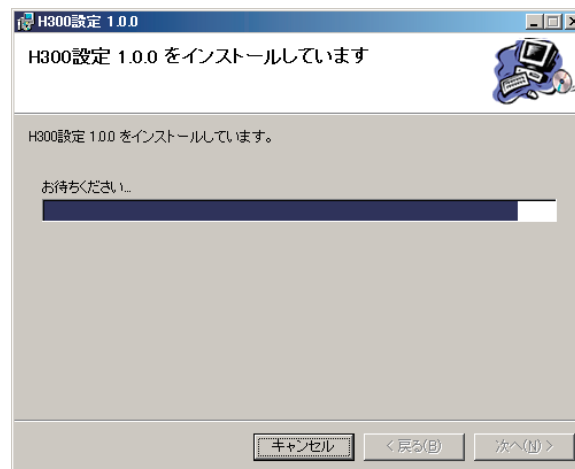
設定が済みましたら[次へ]をクリックして次に進んでください。

## 4. インストールの確認

インストールの確認画面です。[次へ]をクリックし、インストールを開始してください。

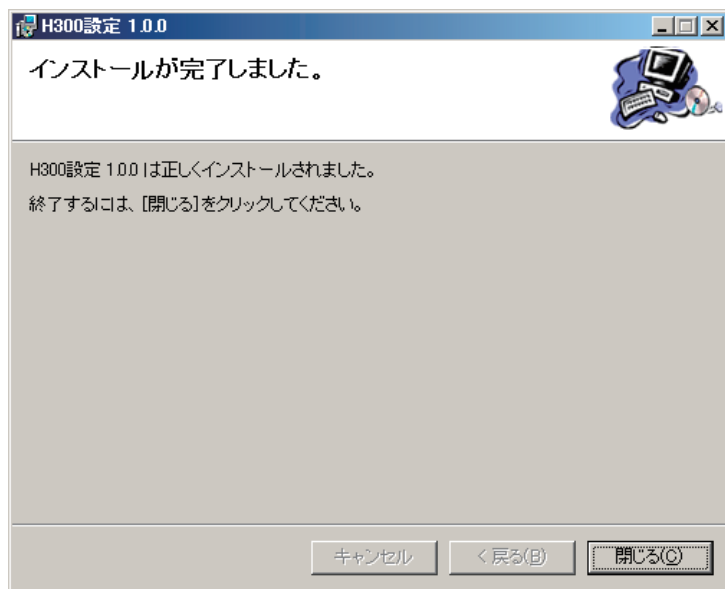


ソフトウェアのインストールが開始されます。



## 5. インストールの完了

インストールが完了すると以下の画面が表示され、デスクトップに「H300 設定」のアイコンが追加されます。



左図のようなショートカットアイコンがデスクトップに追加されます。

## 設定ソフトの起動

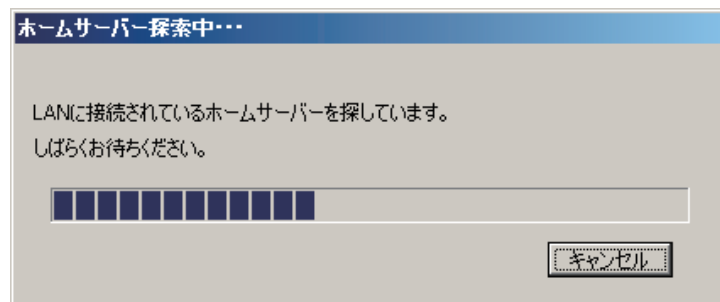
デスクトップ上に追加された「H300 設定」のアイコンをクリックすると、設定ソフトが起動します。起動の際には以下のことに注意してください。

- 起動しているアプリケーションをすべて停止してください。
- ホームサーバー（親機）、子機、専用赤外線リモコンが接続されていることを確認してください。
- ファイアウォール、ウィルス対策などのセキュリティソフトを停止、または無効にしてください。

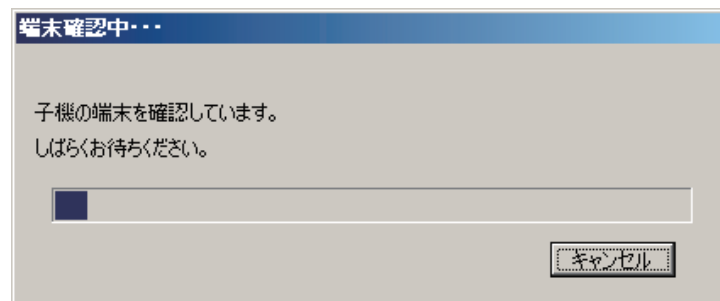
ファイアウォールやウィルス対策などのセキュリティソフトによっては、H300 設定ソフトの動作が妨げられる場合があります。H300 設定ソフトを起動するときには、これらのセキュリティソフトの機能を停止 / 無効にしてから H300 設定ソフトを起動するようにしてください。セキュリティソフトの設定方法については、各ソフトのマニュアル / ヘルプをご参照ください。

## 1. 起動方法

デスクトップ上に追加された「H300 設定」のアイコンをクリックしてください。設定ソフトが起動すると、以下のウィンドウが表示され、自動で LAN に接続されているホームサーバー（親機）を探索し、必要な情報を取得します。



ホームサーバー（親機）の探索が終了すると、続いて子機の端末の確認をします。

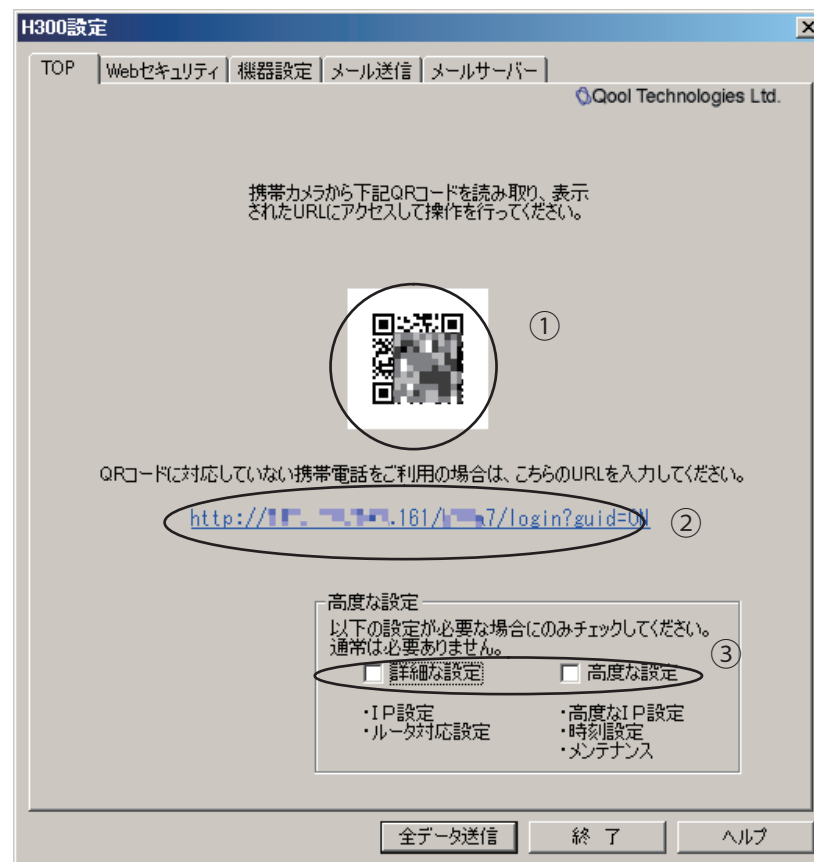


ホームサーバー（親機）の探索、子機の端末の確認が終了すると、次ページのような設定画面が表示されます。

ホームサーバー（親機）が LAN 上に見つからない場合は設定画面は表示されません。ホームサーバー（親機）/子機の電源が入っているか、LAN に接続されているか確認したのち、再度設定ソフトを起動してください。

## 2. 起動時の画面

ホームサーバー（親機）が見つかり、必要な情報を取得すると、以下の画面が表示されます。



## ① QR コード

携帯 Web アクセス用の QR コードです。

## ② URL

QR コードリーダー非対応携帯アクセスまたは PCWeb アクセス用の URL です。

## ③ 「詳細な設定」「高度な設定」

「詳細な設定」「高度な設定」を行う際のチェックボックスです。

## 設定ソフトの概要

設定ソフトの操作方法を説明します。



- ① 上段のタブをクリックすることで、設定項目を切り替えます。

詳細な設定、高度な設定を選択している場合、タブの種類が増えます。

- ② 詳細な設定、高度な設定を行う場合はそれぞれのチェックボックスをチェックしてください。

チェックボックスをチェックすると、上段の設定タブが増え、設定できる項目が増えます。

- ③ 全データ送信ボタンをクリックすると、ホームサーバー（親機）に対して設定されたデータを送信し、設定を行います。

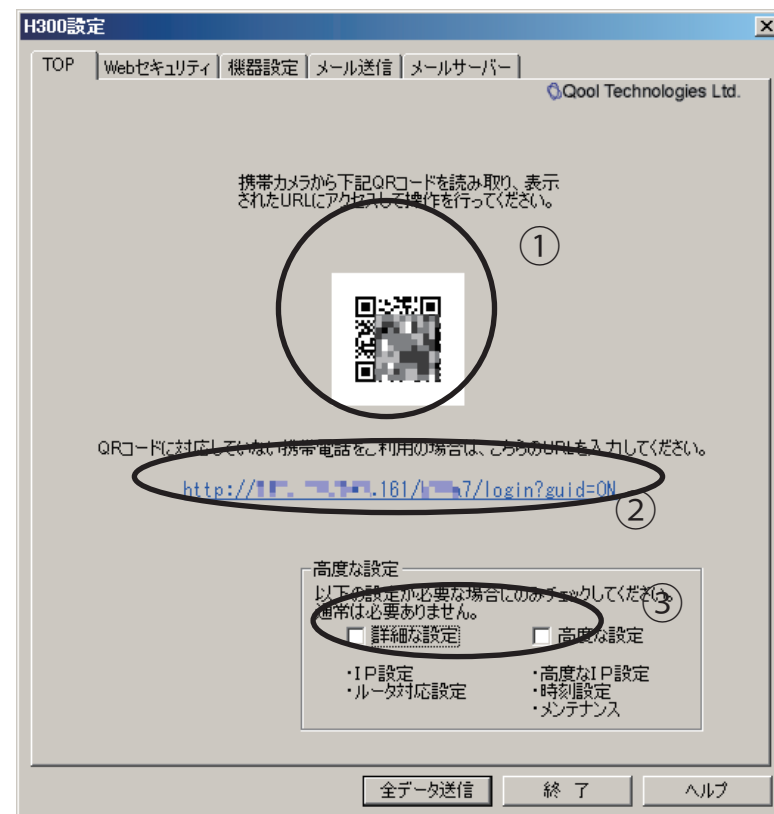
各項目を設定しても、全データ送信ボタンをクリックしないとホームサーバー（親機）に設定は反映されません。設定を変更した場合は必ず全データ送信ボタンをクリックしてください。

## 標準設定

HMS システムを使用するために必要な設定を行います。標準設定の項目を設定しないと HMS システムを使用することはできません。必ず設定してください。

### 「TOP」タブ

Web アクセスのための情報が表示されます。また、標準以外の設定を利用可能にできます。



## ① QR コード

携帯 Web アクセス用の QR コードです。QR コードリーダーに対応している携帯電話であれば、この QR コードを読み取ることで携帯電話にホームサーバー（親機）の URL を登録することができます。

## ② ホームサーバー（親機）URL

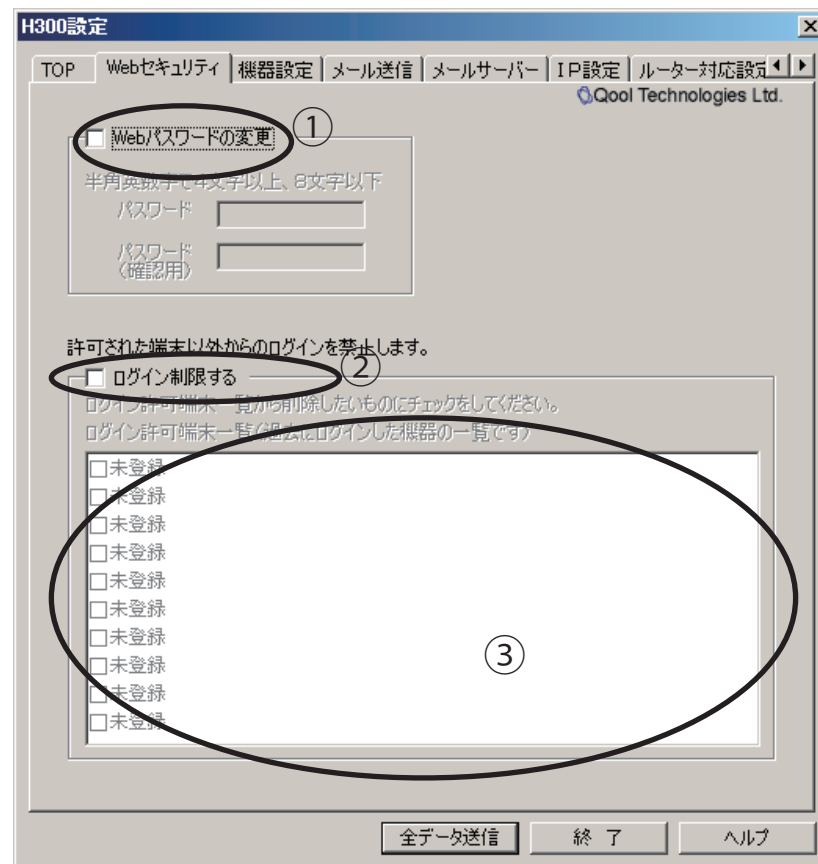
ホームサーバー（親機）の URL です。上記 QR コードで示される URL と同様となります。QR コードリーダー非搭載の携帯電話、またはパソコン等からアクセスする場合はこちらの URL をご使用ください。

## ③ 「詳細な設定」「高度な設定」チェックボックス

より高度な設定を行いたい場合はこちらのチェックボックスをチェックしてください。上段の設定タブが増え、より高度な設定ができるようになります。

## 「Web セキュリティ」タブ

Web セキュリティに関する設定ができます。



## ① Web パスワードの変更

HMS システムにログインする際に使用するパスワードを設定することができます。チェックボックスをチェックするとパスワード設定が有効になります。入力できるパスワードは 4 文字以上 8 文字以下の半角英数字となります。

## ② ログイン制限

HMS システムにログインできる端末を制限することができます。チェックボックスをチェックするとログイン制限が有効になります。

1 回以上ログインしたことがある端末の情報が③に表示されます。「ログイン制限する」をチェックすると、③のリストの端末以外はログインできなくなります。

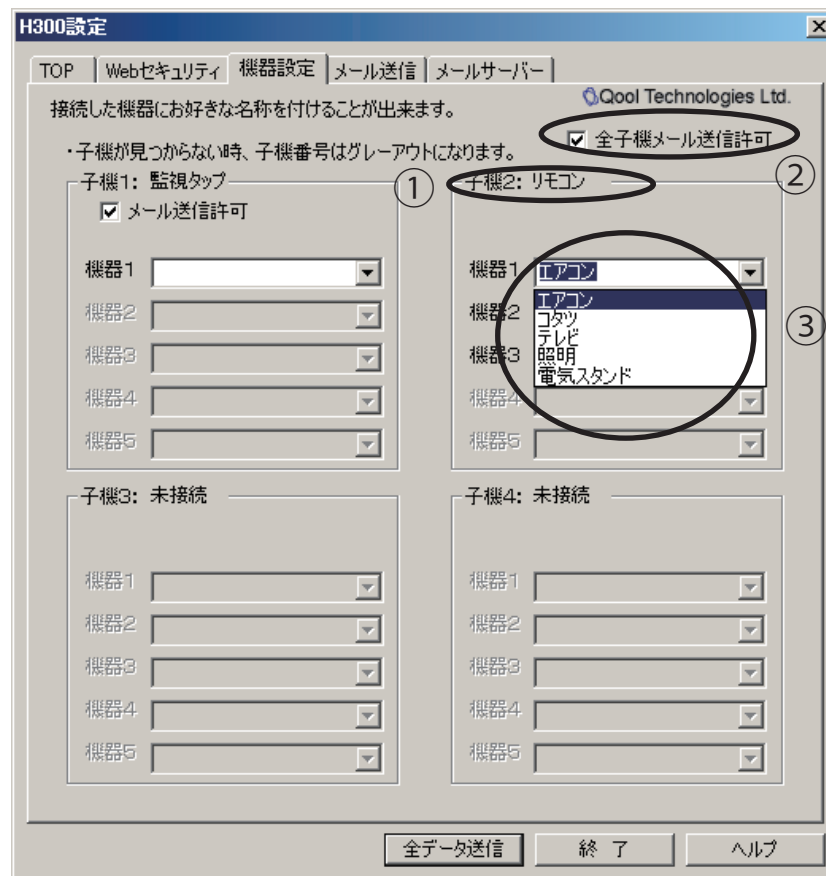
## ③ 端末情報

一回以上ログインしたことがある端末の情報を表示します。

端末情報左側のチェックボックスをチェックすることにより、その端末をリストから削除し、ログインを禁止することができます。(これは、②の「ログイン制限する」チェックボックスがチェックされている場合にのみ機能します。)

## 「機器設定」タブ

機器設定に関する設定ができます。



## ① 接続子機端末名称

子機に接続されている専用接続機器の名称を表示します。専用赤外線リモコンを接続している場合は「リモコン」と表示されます。

## ② 全子機メール送信許可チェックボックス

報告メールの送信許可 / 禁止を設定します。チェックをはずすことで、システム全体をメール送信禁止にすることができます。チェックがはずれた状態では、③の子機個別のメール送信許可チェックボックスは機能しません。ただし、例外があります。次の場合には送信禁止されていてもメールを送信します。

1. グローバル IP アドレスが変化したとき。
2. ログイン制限中に、ログインできない端末からログイン制限解除用アドレスを記載したメールの送信を要求されたとき。

## ③ 機器名称

専用赤外線リモコンで操作をする家電製品に名称をつけることができます。リストから選ぶか、キーボード入力してください。

入力できる文字数は、半角 20 文字（全角 10 文字）となります。

## 「メール送信」タブ

メール送信に関する設定ができます。

H300設定

TOP Webセキュリティ 機器設定 **メール送信** メールサーバー IP設定 ルーター対応設定

Qool Technologies Ltd.

タイトル

ホームサーバーが送信するメールで使用します。

メール件名 報告メール

送信者名 HMS-H300

送信先

普段お使いの携帯電話やPC等のメールアドレスを入力してください。  
ホームサーバーが操作結果や状況をメールでお知らせします。  
5件までメールアドレスが登録できます。

メールアドレス1

メールアドレス2

メールアドレス3

メールアドレス4

メールアドレス5

全データ送信 終了 ヘルプ



## ① タイトル

HMS システムから送信される、報告メールの件名と送信者名を設定することができます。(初期状態ではそれぞれ「報告メール」「HMS-H300」となっています) それぞれの名称は、半角 40 文字、全角 20 文字まで入力することができます。

## ② 送信先

HMS システムからの報告メールの送信先にあたるメールアドレスを登録します。送信先は最大 5 件まで登録することができます。メールアドレスは半角英数 100 文字まで記入できます。

## 「メールサーバー」タブ

使用するメールサーバーに関する設定ができます。

**H300設定**

TOP Webセキュリティ 機器設定 メール送信 メールサーバー IP設定 ルーター対応設定

メール送信の設定を行います。詳しくは、ヘルプをご覧ください。  
通常はお客様のご契約いただいたプロバイダをご利用ください。  
※設定につきましては、ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

☒ プロバイダ経由でメールを送信する

送信元メールアドレス(ホームサーバーが送信するメールで差出人となるメールアドレス)

送信(SMTP)サーバー

サーバー名  ポート番号

☐ このサーバーは認証が必要(SMTP-AUTH)

ユーザー名

パスワード

POP認証(POP before SMTP)が必要な方は、以下もご入力ください。

受信(POP)サーバー

サーバー名  ポート番号

ユーザー名

パスワード

☒ Qoolテクノロジーズ経由でメールを送信する

② こちらを選択された方で、携帯電話のドメイン指定受信を設定されている方は  
"qool-tech.co.jp" をご指定ください。

全データ送信 終了 ヘルプ

## ① プロバイダー経由でメールを送信する場合

HMS システムからの報告メールで使用するメールの設定です。プロバイダー経由でメール送信をする場合はこちらを選択し、使用するメールの設定を行ってください。ご使用になるメールアドレスの設定の詳細に関しては、ご契約のプロバイダーへお問い合わせください。(初期設定ではこちらが選択されています。)

## ② クールテクノロジーズ経由でメールを送信する場合

クールテクノロジーズ経由で HMS システムからの報告メールを送信したい場合はこちらを選択してください。

## 詳細な設定

標準設定よりも詳細な設定です。

### 「IP 設定」タブ

IP に関する設定ができます。

The screenshot shows the 'H300設定' (H300 Settings) window with the 'IP設定' (IP Settings) tab selected. The window has a menu bar with 'TOP', 'Webセキュリティ', '機器設定', 'メール送信', 'メールサーバー', 'IP設定', and 'ルーター対応設定'. The 'Qool Technologies Ltd.' logo is in the top right corner. The main content area is divided into two sections: 'IPアドレス' (IP Address) and 'DNSサーバー' (DNS Server). In the 'IPアドレス' section, the 'IPアドレス自動取得 (推奨)' (IP Address Automatic Acquisition (Recommended)) option is selected, indicated by a circled '1'. Below it are fields for 'IPアドレス', 'サブネットマスク', and 'デフォルトゲートウェイ', all showing '0 . 0 . 0 . 0'. In the 'DNSサーバー' section, the 'DNSサーバーアドレス自動取得 (推奨)' (DNS Server Address Automatic Acquisition (Recommended)) option is selected, indicated by a circled '2'. Below it are fields for '優先DNSサーバー' (Preferred DNS Server) and '代替DNSサーバー' (Alternate DNS Server), both showing '0 . 0 . 0 . 0'. At the bottom of the window are buttons for '全データ送信' (Send All Data), '終了' (End), and 'ヘルプ' (Help).

## ① IP アドレス

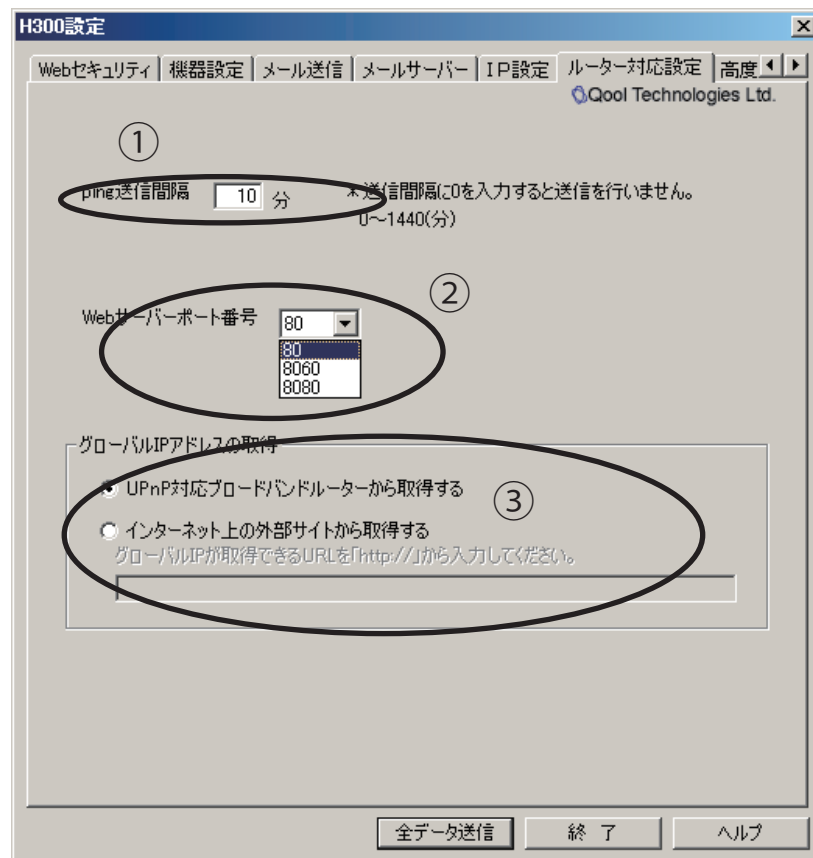
ホームサーバー（親機）で使用する IP アドレスを設定することができます。  
初期状態では「IP アドレス自動取得」となっています。

## ② DNS サーバー

ホームサーバー（親機）で使用する DNS サーバーの IP アドレスを設定することができます。初期状態では「DNS サーバーアドレス自動取得」となっています。

## 「ルーター対応設定」タブ

ルーターに関する設定ができます。



## ① ping 送信間隔

無通信状態が続くと、プロバイダーから貸し出されているグローバル IP アドレスが変わってしまう可能性があります。これをできるだけ防ぐためにインターネット上のサーバーと定期的に、ほんのわずかな通信を行う機能があります。ここでは、その通信間隔を変更できます。(初期状態は3分となっています)

## ② Web サーバーポート番号

HMS システムに Web アクセスするために使用するポート番号を選択することができます。設定値につきましては、当社サポートページ (<http://www.qool-tech.co.jp/h300>) をご参照ください。(初期状態では80となっています)

## ③ グローバル IP アドレスの取得

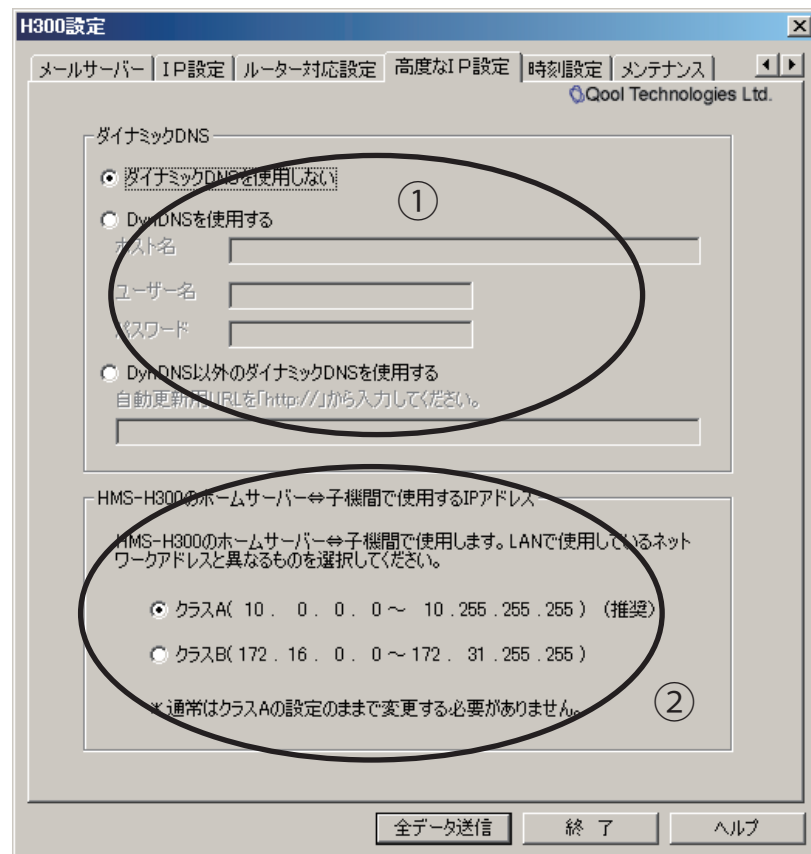
HMS システムで使用するグローバル IP アドレスの取得方法を設定できます。「UPnP 対応ブロードバンドルーターから取得する」か「インターネット上の外部サイトから取得する」のどちらかを選択することができます。「インターネット上の外部サイトから取得する」を選択した場合は、該当となる URL を入力してください。(初期状態では「UPnP 対応ブロードバンドルーターから取得する」が選択されています)

## 高度な設定

標準設定よりも高度な設定です。

### 「高度な IP 設定」タブ

IP に関する高度な設定ができます。



## ① ダイナミック DNS

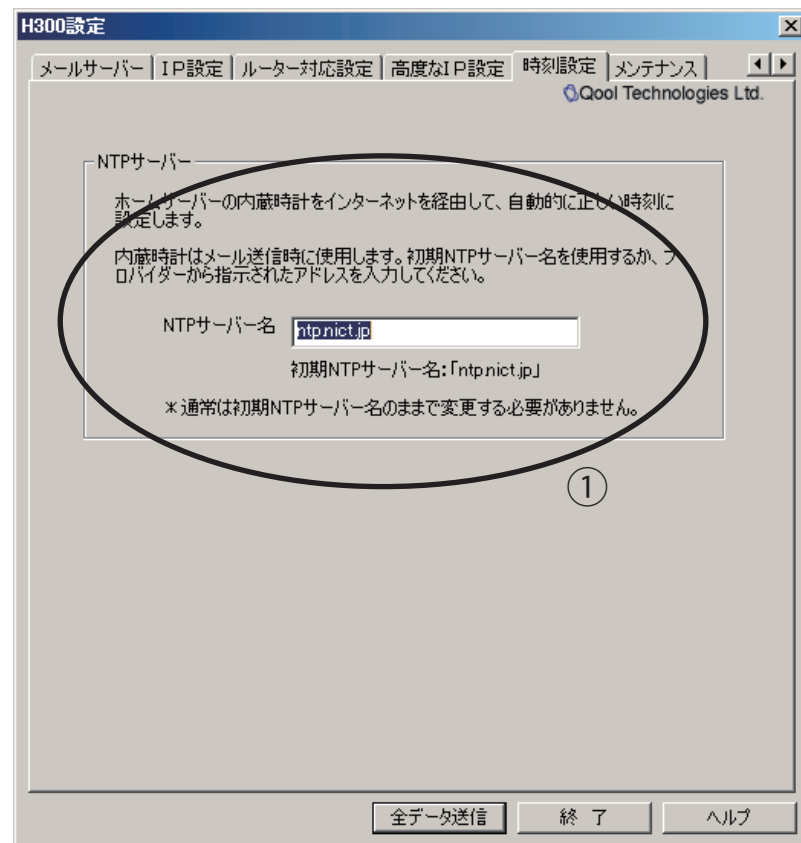
ダイナミック DNS の使用 / 未使用を選択することができます。「ダイナミック DNS を使用しない」「DynDNS を使用する」「DynDNS 以外のダイナミック DNS を使用する」から選択することができます。「DynDNS を使用する」を選択した場合は「ホスト名」「ユーザー名」「パスワード」を入力してください。また、「DynDNS 以外のダイナミック DNS を使用する」を選択した場合は対象となる URL を入力してください。(初期状態では「ダイナミック DNS を使用しない」が選択されています)

## ② HMS-H300 のホームサーバー⇄子機間で使用する IP アドレス

ホームサーバー（親機）と子機との間で通信する際の IP アドレスの範囲を選択します。通常は初期状態のクラス A のままで構いません。もし、ホームサーバー（親機）や子機を接続する LAN に、すでにクラス A の IP アドレスを使用している機器があるのでしたら、クラス B を選択してください。

## 「時刻設定」タブ

時刻に関する高度な設定ができます。

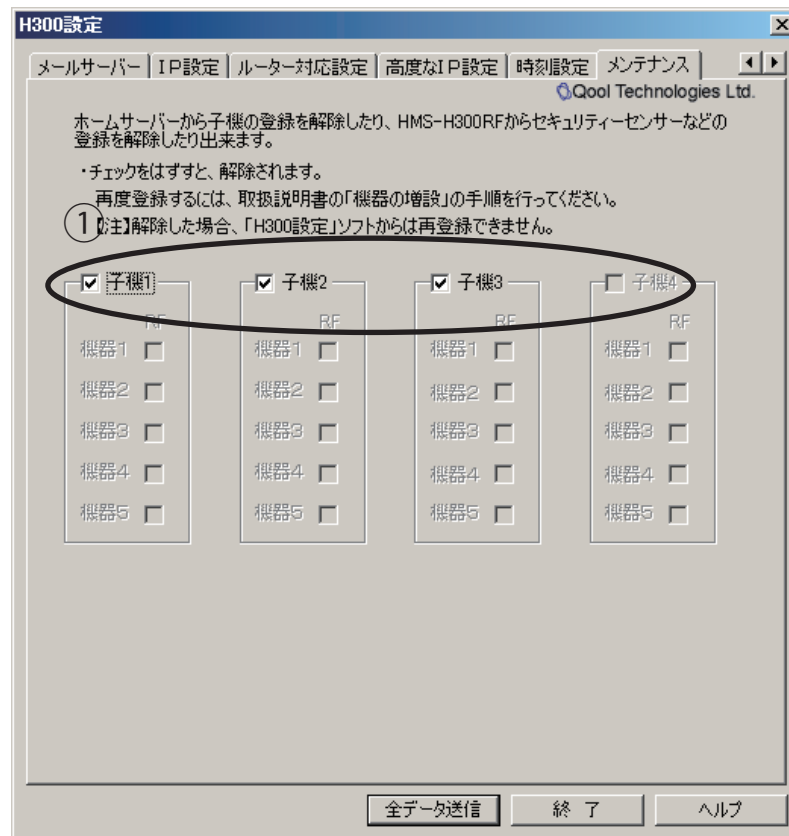


## ① NTP サーバー

HMS システムで使用する NTP サーバーを選択することができます。初期状態では「ntp.nict.jp」が選択されています。変更したい場合はご使用になりたい NTP サーバー名を入力してください。

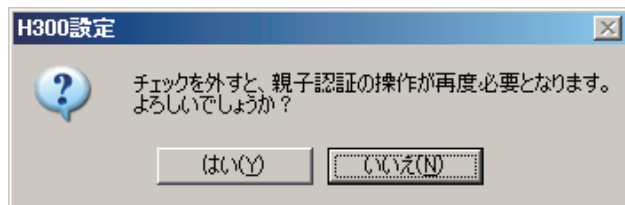
## 「メンテナンス」タブ

メンテナンス用です。



## ①「子機1」～「子機4」のチェックボックス

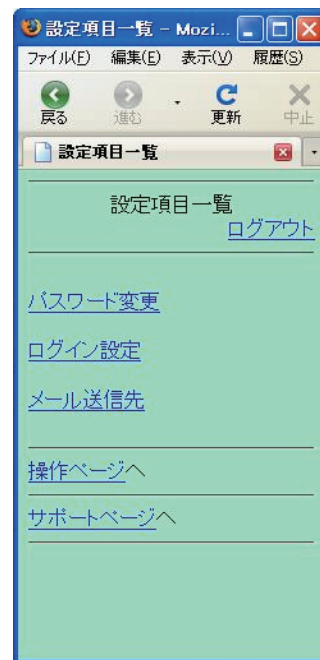
ホームサーバー（親機）から子機の登録を解除する時に使用します。登録済の子機にはチェックが入っており、それを外すことで解除できます。チェックを外したときには以下のような確認のダイアログが表示されます。本当に解除してもよろしければ「はい（Y）」を、そうでなければ「いいえ（N）」をクリックしてください。



なお、この解除にはホームサーバー（親機）のみが従います。子機側の登録は解除されず、STATUS ランプが点灯したままとなりますが、問題はありません。もし子機側の登録も解除したいのであれば、その子機のみを「機器の初期化」(P.66) の手順に従って初期化してください。

## Web 設定

Web アクセスからも HMS システムの一部の設定を変更することができます。



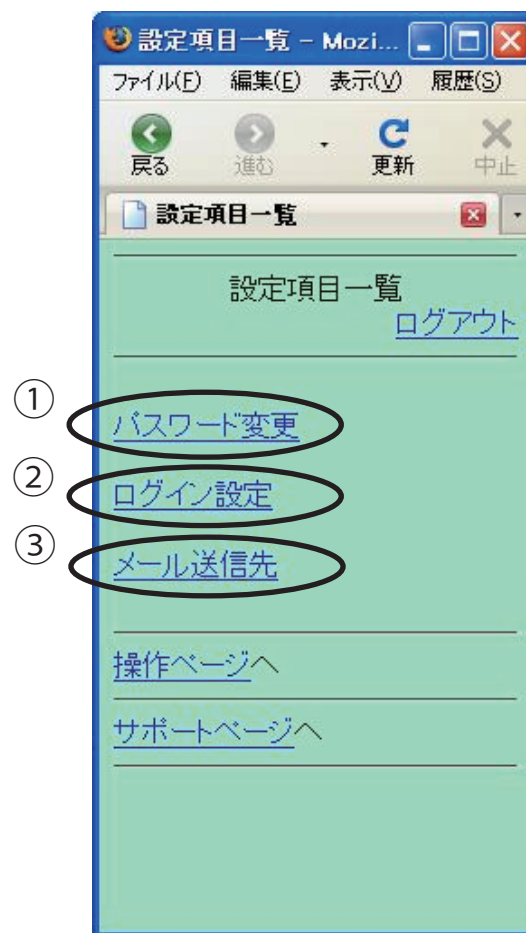
## アクセス方法

HMS システムへの Web アクセス方法は、「Web 画面の操作 - アクセス方法」(P.127) をご参照ください。

ログイン後、操作ページの最下部に設定ページへのリンクがありますので、クリックして移動してください。

## 「設定項目一覧」ページ

Web アクセスから設定できる項目の一覧ページです。





## ① パスワード変更

「Web セキュリティ」での「Web パスワードの変更」(P.92)と同様の設定をすることができます。パスワード変更を行う場合は、この項目を選択して「パスワード変更」ページへ移動してください。

## ② ログイン設定

「Web セキュリティ」での「ログイン制限」(P.92)と同様の設定をすることができます。ログイン設定を行う場合は、この項目を選択して「ログイン設定」ページへ移動してください。

## ③ メール送信先

「メール送信」での「送信先」(P.96)と同様の設定をすることができます。メール送信先変更を行う場合は、この項目を選択して「メール送信先」ページへ移動してください。

## 「パスワード変更」ページ

Web アクセスに使用するパスワードを変更することができます。設定できるパスワードの条件は「Web セキュリティ」での「Web パスワードの変更」(P.92)と同様となります。

パスワード変更

[ログアウト](#)

パスワードは4～8文字の半角の数字や英字で入力してください。  
入力後「設定」ボタンを押してください。

① 旧パスワード

② 新パスワード

③ 新パスワードの再入力

④ 設定

[設定項目一覧ページへ](#)  
[操作ページへ](#)

完了

## ① 旧パスワード

すでに設定されているパスワードを入力してください。

## ② 新パスワード

新しく変更したいパスワードを入力してください。

## ③ 新パスワードの再入力

②で入力したパスワードを再度入力してください。

## ④ 設定ボタン

①②③を入力して設定ボタンを押すと、新しいパスワードが HMS システムに適用されます。

## 「ログイン設定」 ページ

端末からの HMS システムへのログイン制限を変更することができます。制限方法は設定ソフトウェアの「Web セキュリティ」での「ログイン制限」(P.92)と同様となります。



## ① ログイン制限

「制限有り」「制限無し」を選択することができます。設定ソフトウェアの「Web セキュリティ」での「ログイン制限」(P.92)と同様となります。

## ② ログイン許可端末

HMS システムにログインできる端末を制限することができます。設定ソフトウェアの「Web セキュリティ」での「ログイン制限」(P.92)と同様となります。

## ③ 設定ボタン

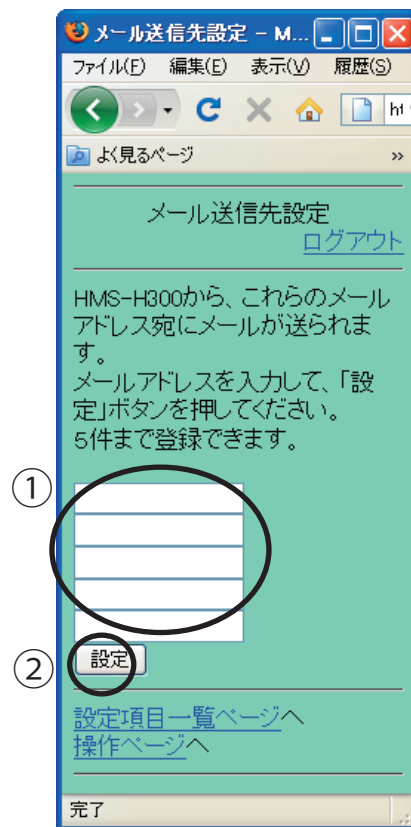
①の選択を HMS システムに適用します。

## ④ 削除ボタン

この削除ボタンを押すと、②でチェックしたログイン許可端末を削除することができます。

## 「メール送信先」ページ

HMS システムからの報告メールの送信先を変更することができます。設定ソフトウェアの「メール送信」での「送信先」(P.96)と同様となります。



## ① 送信先メールアドレス

HMS システムからの報告メールの送信先メールアドレスを設定することができます。メールアドレスの設定条件は「メール送信」での「送信先」(P.96)と同様となります。

## ② 設定ボタン

①を正確に入力した状態でこの設定ボタンを押すと、設定が HMS システムに適用されます。

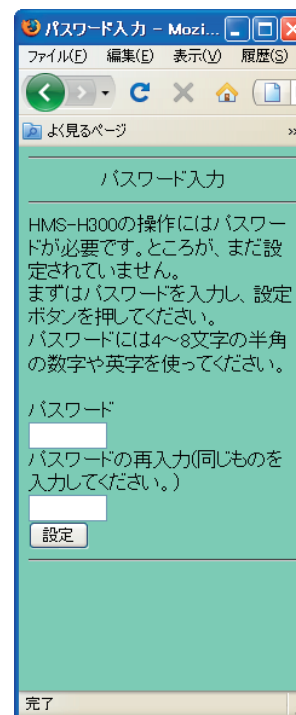
「空白」

# 使用方法

携帯電話やパソコンから、Web ブラウザで HMS システムにアクセスすることにより、以下のことを行えます。

- ・ 専用赤外線リモコンを操作することができます。
- ・ Web からの操作履歴の参照

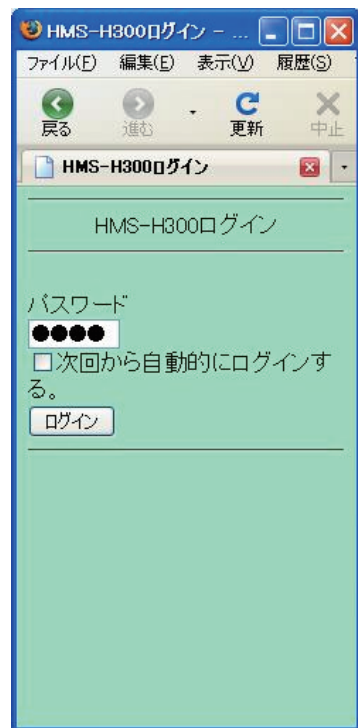
使用方法



Web ブラウザを使用して HMS システムにアクセスすると、ご購入直後やホームサーバー（親機）の初期化後には、左のような「パスワード入力」ページが表示されます。これはお客様にこの「HMS-H300 ログイン」ページのパスワードを決めてもらうために表示されます。ただし、Web アクセス以前に設定ソフトウェアによって「Web セキュリティ」タブの「Web パスワードの変更」(P.92) を設定している場合には表示されません。

パスワードを設定したあとに HMS システムにアクセスした場合は、下図のようなログイン画面が表示されます。設定したパスワードを入力し、[ログイン] をクリックして HMS システムにログインしてください。

また、「次回から自動的にログインする」のチェックボックスをチェックしてからログインすると、次回からパスワードの入力の必要がなくなります。(※)



※ 自動ログインを利用する場合、ログアウトするには各 Web 画面にある「ログアウト」をクリックしてのログアウトはしないでください。「ログアウト」をクリックしてログアウトした場合、上図のログイン画面に戻り「次回から自動的にログインする」のチェックがはずれた状態になります。

ログインが成功すると、以下のような「HMS-H300 操作」画面が表示されます。すべての操作はこの操作画面から行われます。

一画面に収まらない場合は画面をスクロールさせてください。



## ① 表示更新

クリックすると画面の表示を更新します。  
操作を行った際には更新を行い、操作の結果を確認してください。

## ② ログアウト

ログアウトすることができます。

## ③ 子機の状態

子機の状態が表示されます。操作可能機器がある場合は、操作ボタンも表示されます。

子機の状態表示には、以下の種類があります。

### ・子機の REMOTE コネクタは未接続です。

子機の REMOTE ジャックに専用接続機器が接続されていない状態です。  
操作はできません。

### ・学習リモコン

子機に専用赤外線リモコンが接続されています。

### ・無し

子機が接続されていない状態です。操作はできません。

### ・不明

登録済みの子機の状態が不明です。その子機が電源コンセントから外されていたり、何らかの原因で通信出来なかったりしたときに表示されます。

## ④ 全体

HMS システム全体に対する操作の項目です。  
報告メールに関して、設定ソフトウェアの「機器設定」での「全子機メール送信許可チェックボックス」(P.95) と同様の操作ができます。

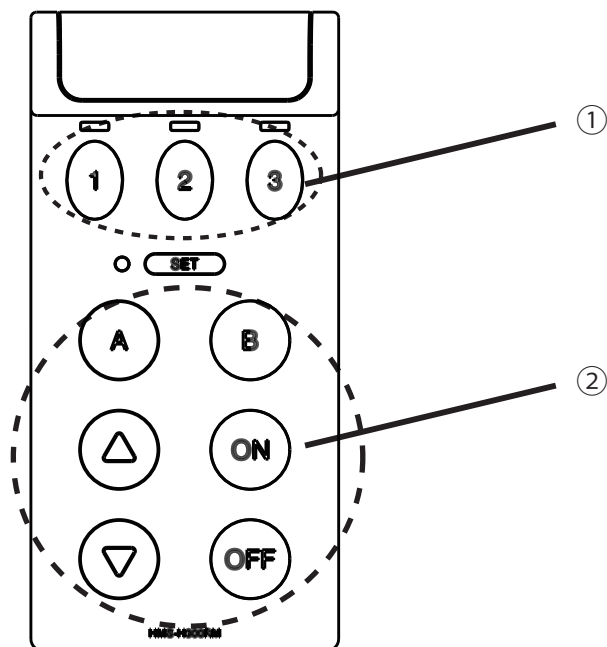
## ⑤ 設定ページ

設定ページへ移動します。

## 専用赤外線リモコンの操作

専用赤外線リモコンの学習方法は P.56 を参照してください。  
学習が終わった専用赤外線リモコンは下記の操作で 사용할 ことができます。

- ① 使用したい機器の機器番号ボタンを押すと、対応した機器番号ランプが緑点灯します。
- ② 行いたい操作を機能操作ボタンから選び、押してください。専用赤外線リモコンから信号が送信されます。

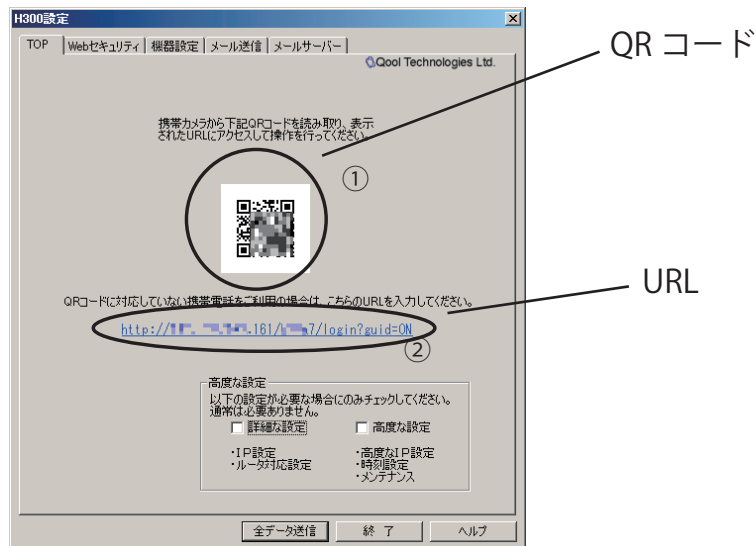


## アクセス方法

HMS システムにアクセスするためには、その Web アドレスを知る必要があります。HMS システムの Web アドレスは、「設定ソフト」の起動画面に表示されています。QR コードリーダーを使用するか、または直接 URL を Web ブラウザに登録するかしてご使用ください。

UPnP 非対応ルーターをご使用の場合は、URL に「グローバルIPが取得できません」と表示されます。この場合は、ルーターを手動で設定する必要があります。

詳細は当社サポートページ  
(<http://www.qool-tech.co.jp/support/h300>)  
をご参照ください。



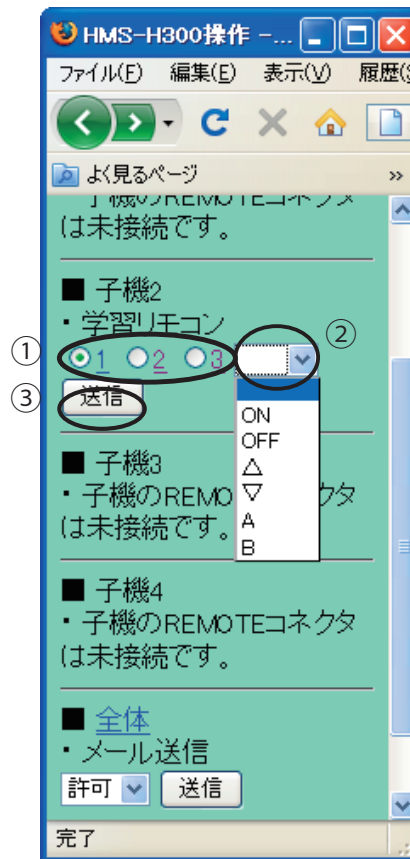
## 専用赤外線リモコンの制御

機器の操作は、前述の HMS-H300 操作画面から行います。

下図①から操作したいリモコン機器を選択してください。

次に②の「V」を押すと、操作ボタンの一覧が表示されます。操作したいボタンを選択してください。(※)

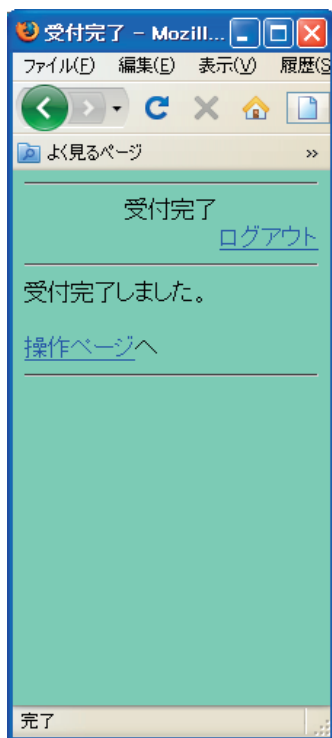
最後に③の送信ボタンを押してください。H300 システムに選択した操作要求が送信されます。



※ お使いの機種によっては「V」がないことがあります。ラジオボタンが3つ並んでいる横の四角いボックスをクリックしてください。



操作の受付が完了すると、下記の画面になります。



「空白」

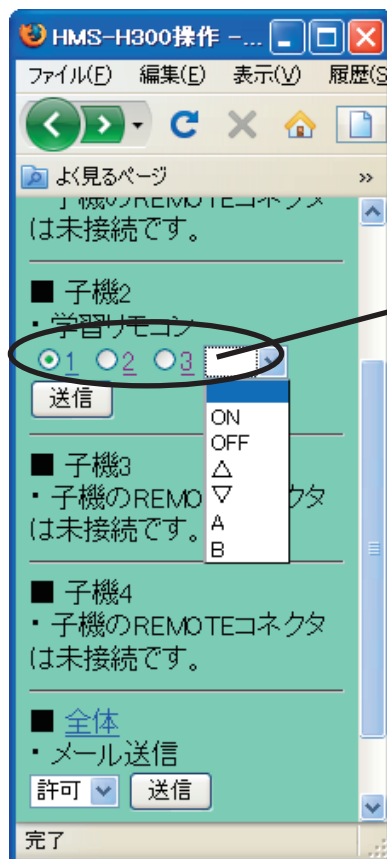
操作を受け付けてから実際にリモコン操作を行うには、約 10 秒の時間を要します。

## 履歴

今までに行った操作の履歴を確認することができます。履歴には、各子機毎の操作履歴と、HMS システム全体の操作履歴があります。

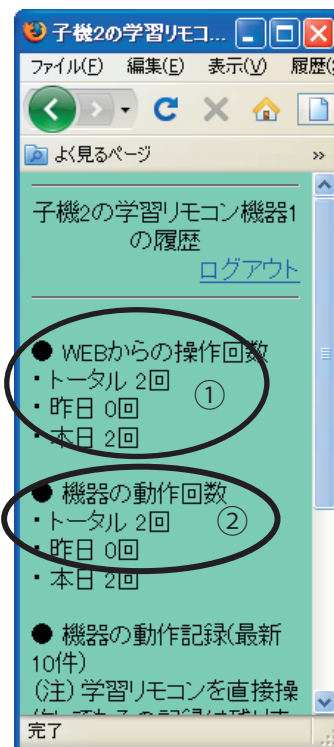
### ○学習リモコンの履歴

各機器の操作履歴は、学習リモコンの下表示されている機器番号に対応した数字 (1,2,3) をクリックすることで表示させることができます。

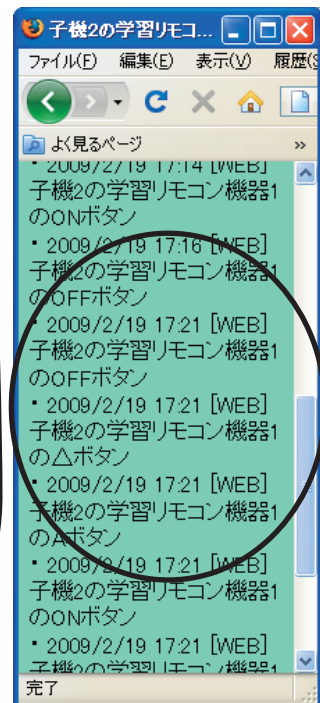


クリック！

操作履歴の表示は以下ようになります。



一画面に収まらない場合は画面をスクロールさせてください。



### ① WEB からの操作回数

トータル / 昨日 / 本日それぞれの遠隔操作回数を表示します。

### ② 機器の動作回数

機器の状態が変化した回数を表示します。

トータル / 昨日 / 本日それぞれの動作回数を表示します。

### ③ 機器の動作記録

動作内容の詳細履歴を表示します。最新 10 件まで表示します。

## ○全体の操作履歴

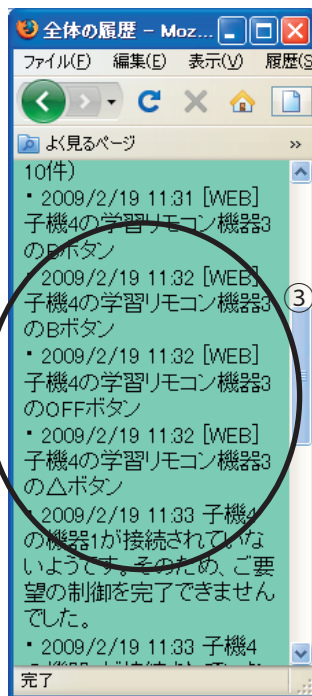
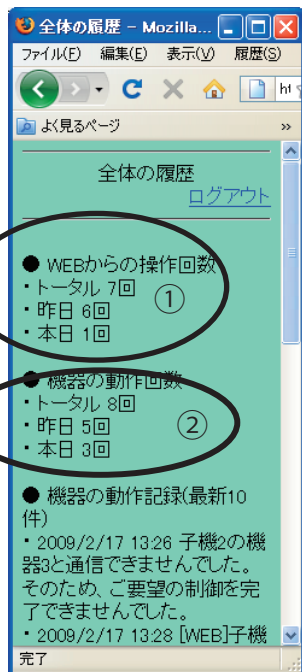
HMS-H300 システム全体の操作履歴は、操作画面上の「全体」をクリックすることで表示されます。



クリック！

操作履歴の表示は以下ようになります。

一画面に収まらない場合は画面をスクロールさせてください。



表示の意味は、学習リモコンの履歴と同様となります。P.133 をご参照ください。

## メール

### 報告メール

#### 概要

HMS システムの状態が変化するとき、HMS システムに登録してあるメールアドレスに対して報告メールが送信されます。報告メールは、以下のときに送信されます。

- WEB アクセスでメール送信先を変更されたとき

メール送信先を変更された場合に、現在登録されているメールアドレスに対して送信されます。

※ この報告メールは全体メール送信禁止に設定されていると送信されません。

- ・グローバル IP アドレスの変化があったとき

HMS システムで使用しているグローバル IP アドレスが変更されたときに送信されます。

※ この報告メールは全体メール送信禁止、または個別メール送信禁止に設定されていても送信されます。

- ・ログイン制限解除を要求したとき

ログイン制限されているユーザーがログイン解除要求を行ったとき、送信されます。

※ この報告メールは全体メール送信禁止、または個別メール送信禁止に設定されていても送信されます。

## メール本文

通知されるメールの内容は、次のようになります。

### 【受信メール例】



携帯電話

From:HMS-H300<hms-h300@yy.ne.jp>
To:abc@xx.ne.jp
Sub: 報告メール
HMS-H300 のアドレスが変わりました。 その新しいアドレスを連絡します。 <a href="http://xxx.yyy.zz.aa/bbcc/login?guid=ON">http://xxx.yyy.zz.aa/bbcc/login?guid=ON</a>

### ① 送信元メールアドレス (From)

設定ソフトウェアの「メール送信」タブの「送信者名」(P.96)と「メールサーバー」タブの「送信元メールアドレス」(P.98)です。ただし、クールテクノロジーズ経由でメールを送信するように設定した場合には、メールアドレスが hms-h300@qool-tech.co.jp になります。

### ② 送信先メールアドレス (To)

「メール送信先」ページ (P.118) や設定ソフトウェアの「メール送信」タブ (P.96) の 5 つあるメールアドレスのうちのいずれかです。ホームサーバー (親機) からのメールは、それらの全メールアドレス宛に送信されます。

### ③ 件名 (Sub)

設定ソフトウェアの「メール送信」タブの「メール件名」(P.96) に設定した件名です。

「空白」

### ④ メール本文

各子機の接続機器の状態、または HMS システムが行った動作と、HMS システムへアクセスするためのアドレスが記述されます。

受信メール例ではブロードバンドルーターのグローバル IP アドレスが変わったときのメールを示しています。

「HMS-H300 のアドレスが変わりました。  
その新しいアドレスを連絡します。

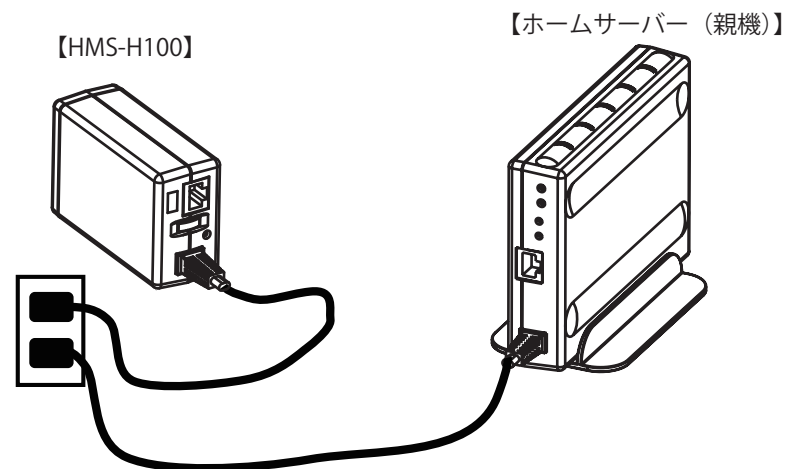
<http://xxx.yyy.zz.aa/bbcc/login?guid=ON>」

## その他

HMS-H300 は PLC アダプタ機能を有しており、弊社製 PLC アダプタ「HMS-H100」と接続して、共に PLC アダプタとして動作することができます。

HMS-H100 を HMS システムに接続する場合は以下の手順に従ってください。

- ① 子機として使用したい HMS-H100 を初期化してください。  
初期化の方法は、HMS-H100 の取扱説明書をご参照ください。
- ② ホームサーバー（親機）と HMS-H100 の電源プラグを同じコンセントに差し込んでください。



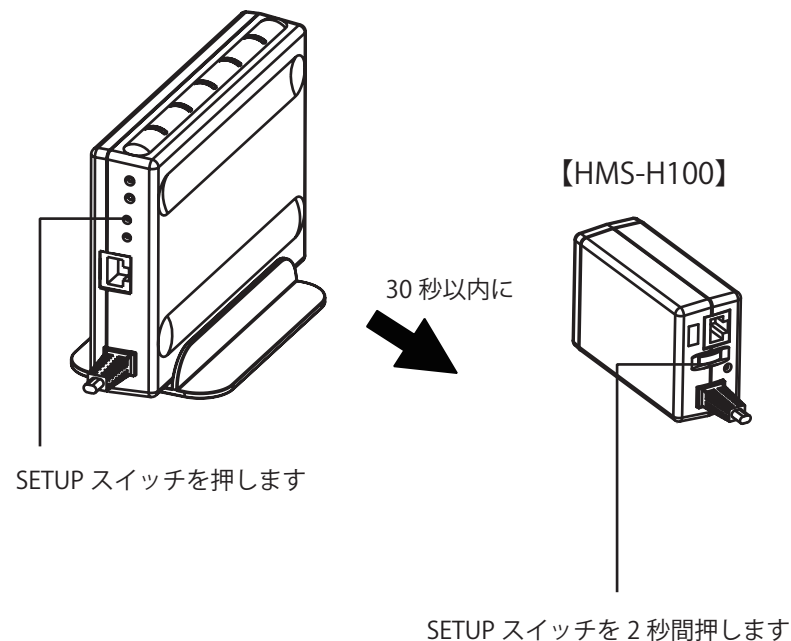
その他

ホームサーバー（親機）と HMS-H100 が別の電源コンセントに接続されている場合、登録ができないことがあります。必ず同じ電源コンセント（壁の電源コンセント）に直接接続してください。

本製品の操作は、電源プラグをコンセントに接続後、30 秒以上経過してから行ってください。電源プラグをコンセントに接続してから約 30 秒間は、機器の動作準備のため操作を受け付けられない状態となります。

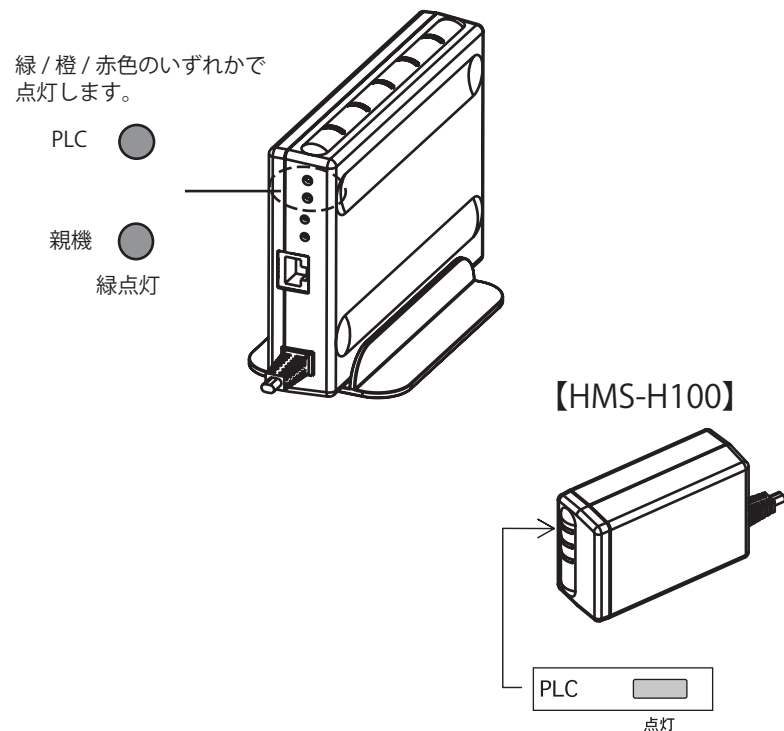
- ③ ホームサーバー（親機）のSETUPスイッチを押します。ホームサーバー（親機）の子機状態ランプ、および親機ランプが点滅したら、30秒以内に子機のSETUPスイッチを2秒間押します。HMS-H100の親機ランプが点滅します。

【ホームサーバー（親機）】



- ④ HMS-H100 が子機として登録されると、ホームサーバー（親機）のPLCランプが点灯状態となり、また、HMS-H100の親機ランプが消灯し、PLCランプが点灯します。

【ホームサーバー（親機）】



※ ホームサーバー（親機）、および HMS-H100 の各ランプが上記の表示でない場合は、子機の登録は完了していません。手順①から操作を行ってください。



- ⑤ 登録後、30 秒以上経ってから電源プラグをコンセントから抜き、HMS-H100 を使用する場所に設置します。登録後、約 30 秒間は HMS-H100 の電源プラグを抜かないでください。登録が完了していないことがあります。

これで HMS-H100 との接続は完了です。  
ホームサーバー（親機）および HMS-H100 に接続した機器で通信できることを確認のうえ、ご使用ください。

※ 通信ができない場合は、「困ったときの対処方法」（P.146 ～ P.153）を参照してください。

## 故障かな？と思ったら

一度、下記、「困ったときの対処方法」の内容をご確認ください。  
それでも正常動作しない場合は、お買い求めの販会社にご相談ください。

### 困ったときの対処方法 – 共通項目（1）

現象	対処方法
全てのランプが点灯しない	<p><b>電源が OFF になっています。</b> ホームサーバー（親機）や子機の電源が入っているかを確認してください。</p>
PLC ランプがゆっくり赤点滅している	<p><b>子機がホームサーバー（親機）に登録されていません。</b> 「増設」を参照して、子機をホームサーバー（親機）に登録してください。</p> <p><b>ホームサーバー（親機）と子機の距離が遠い、または近くに電気ノイズを発生する機器があります。</b> 別の電源コンセントに接続してください。</p> <p><b>ノイズフィルタや雷サージ対応の OA タップ（電源タップ）を使用しています。</b> 壁の電源コンセントに直接接続するか、ノイズフィルタ / 雷サージに対応していない OA タップに接続してお使いください。</p> <p><b>ケーブルの長い OA タップを使用しています。</b> 可能な限りケーブルの短い OA タップに接続してください。</p>
Web アクセスできない	<p><b>インターネットに常時接続していません。</b> 常時接続に変更してください。</p> <p><b>ブロードバンドルーターの WAN 側にグローバル IP アドレスが割り当てられていません。</b> 一部の CATV 等ではプライベート IP アドレスを割り当てます。その環境では使用できないので、グローバル IP アドレスを割り当ててもらえるプロバイダーに変更してください。</p> <p><b>ホームサーバー（親機）やブロードバンドルーターに LAN ケーブルが接続されていません。</b> LAN ケーブルを接続してください。</p>

## 困ったときの対処方法 – 共通項目（2）

現象	対処方法
Web アクセスできない	<p><b>ホームサーバー（親機）やブロードバンドルーターの電源が OFF になっています。</b> それらの電源を入れてください。</p> <p><b>ブロードバンドルーターが UPnP 非対応です。</b> 設定ソフトウェアの「ルータ対応設定」タブ（P.102）で「グローバル IP アドレスの取得」を「インターネット上の外部サイトから取得する」に変更し、グローバル IP アドレスが表示されるホームページの URL を入力します。また、インターネットからのポート番号 80 のパケットをホームサーバー（親機）へ届けるようにブロードバンドルーターに対して設定します。設定ソフトウェアの「ルータ対応設定」タブ（P.102）で Web サーバーポート番号を 80 以外に設定している場合には、そのポート番号のパケットを届けるようにブロードバンドルーターに設定してください。</p> <p><b>グローバル IP アドレスが変わった直後です。</b> グローバル IP アドレスが変わってもすぐには報告メールが送信されません。グローバル IP アドレスの取得元が UPnP 対応ブロードバンドルーターであれば最大 5 分間、外部サイトであれば最大 30 分間要しますので、それまでお待ちください。</p> <p><b>インターネットからアクセス可能な WEB カメラなどが LAN 上に存在します。</b> 設定ソフトウェアの「ルータ対応設定」タブ（P.102）の Web サーバーポート番号で WEB カメラなど異なるポート番号を選択してください。</p> <p><b>Softbank の携帯を使っている場合。</b> 設定ソフトウェアの「ルータ対応設定」タブ（P.102）の Web サーバーポート番号で 80 を選択してください。</p> <p><b>インターネットからポート番号 80 でアクセスさせないプロバイダーです。</b> 設定ソフトウェアの「ルータ対応設定」タブ（P.102）の Web サーバーポート番号で 80 以外を選択してください。</p>

## 困ったときの対処方法 – 共通項目（3）

現象	対処方法
Web アクセスできない	<p><b>設定ソフトウェアを使ったことがありません。</b> 設定ソフトウェアの QR コードや URL を利用して携帯電話や WEB ブラウザからアクセスしてください。</p> <p><b>設定ソフトウェアの「ルータ対応設定」タブ（P.102）の Web サーバーポート番号を変更しました。</b> それまで使っていた URL ではアクセスできません。設定ソフトウェアを再度実行し、「TOP」タブ（P.90）の QR コードや URL でアクセスしてください。</p>
「携帯電話の個体識別番号またはブラウザの Cookie を送信できるように設定してください。」と表示される	<p><b>au の携帯電話を使っている場合</b> EZ 番号の通知を許可するか、Cookie の使用を許可してください。詳しくは携帯電話の取扱説明書や au ホームページをご覧ください。</p> <p><b>Softbank の携帯を使っている場合</b> 製造番号またはユーザー ID の通知を許可してください。一部の携帯電話にはこれらを通知する機能がありません。詳しくは携帯電話の取扱説明書や Softbank のホームページをご覧ください。</p> <p><b>携帯電話やブラウザの Cookie の使用を禁止しています。</b> 許可してください。</p>
メールが届かない	<p><b>メールの送信が禁止されています。</b> 「HMS-H300 操作」画面（P.124）で子機や全体のメール送信を許可に設定するか、設定ソフトウェアの「機器設定」タブ（P.94）で「全子機メール送信許可」と「メール送信許可」にチェックを入れて「全データ送信」ボタンをクリックしてください。</p> <p><b>インターネットの配信が遅れています。</b> 届くまでお待ちください。</p> <p><b>メールの設定が誤っています。</b> 設定ソフトウェアの「メール送信」タブ（P.96）と「メールサーバー」タブ（P.98）の設定を確認し、直してください。送信先のメールアドレスだけであれば、「メール送信先」ページ（P.118）でも直せます。</p>

## 困ったときの対処方法 - 共通項目（４）

現象	対処方法
メールが届かない	<p>ホームサーバー（親機）やブロードバンドルーターに LAN ケーブルが接続されていません。 LAN ケーブルを接続してください。</p> <p>ホームサーバー（親機）やブロードバンドルーターの電源が OFF になっています。 それらの電源を入れてください。</p> <p>プロバイダーのメールサーバーで迷惑メールと誤判定されています。 迷惑メールフィルタの設定を変更してください。 詳しくはプロバイダーにお問い合わせください。</p> <p>パソコンのメーラー、またはウィルス駆除ソフト・セキュリティソフトで迷惑メールと誤判定されています。 迷惑メールフィルタの設定を変更してください。詳しくはご使用中のソフトウェアの製造元にお問い合わせください。</p>
設定ソフトウェアの「機器設定」タブ（P.94）で「リモコン」の代わりに「未接続」と表示される。	子機の電源が OFF になっています。 子機の電源が入っているかを確認してください。
WEB の「HMS-H300 操作」画面で「学習リモコン」の代わりに「不明」と表示される	子機の電源が OFF になっています。 子機の電源が入っているかを確認してください。
携帯電話や WEB ブラウザに 502 エラーやサーバーが応答しないといったメッセージが表示される	<p>ホームサーバー（親機）やブロードバンドルーターに LAN ケーブルが接続されていません。 LAN ケーブルを接続してください。</p> <p>ホームサーバー（親機）やブロードバンドルーターの電源が OFF になっています。 それらの電源を入れてください。</p> <p>インターネット上の通信が混雑しています。 しばらく経ってから再度アクセスしてください。</p>

## 困ったときの対処方法 - ホームサーバー（親機）（１）

現象	対処方法
PLC ランプがゆっくり赤点減している	<p>子機の電源が OFF になっています。 子機の電源が入っているかを確認してください。</p> <p><b>それ以外の原因</b> 共通項目（P.146～P.149）の対処方法を参照してください。</p>
設定ソフトウェアで「ホームサーバーが見つかりませんでした。」と表示される	<p>ホームサーバー（親機）に LAN ケーブルが接続されていません。 LAN ケーブルを接続してください。</p> <p>ホームサーバー（親機）の電源が OFF になっています。 電源を入れてください。</p> <p>ホームサーバー（親機）の電源を入れた直後です。 1 分ほど経ってから設定ソフトウェアを再度実行してください。</p> <p>ホームサーバー（親機）が LAN の IP アドレスを取得できていません。 ホームサーバー（親機）、パソコンが共にブロードバンドルーターに接続されていることを確認してください。接続されていても問題が解決しない場合には、パソコンの IP アドレスを 10.10.1.1、サブネットマスクを 255.0.0.0 に設定したうえで設定ソフトウェアを再度実行してください。</p> <p>パソコンとホームサーバー（親機）にグローバル IP アドレスを割り当てています。 パソコンとホームサーバー（親機）にプライベート IP アドレスを割り当ててください。</p> <p>設定ソフトウェアの「IP 設定」タブ（P.100）でパソコン通信ができなくなる IP アドレスを手動設定しました。 「機器の初期化」（P.66）を参照してホームサーバー（親機）を初期化してください。</p>

## 困ったときの対処方法 – ホームサーバー（親機）（2）

現象	対処方法
設定ソフトウェアで「ホームサーバーが見つかりませんでした。」と表示される	<p>パソコン内のファイアウォールで通信が遮断されています。</p> <p>パソコン内のファイアウォールを無効（一時停止）にしてください。ファイアウォールはウィルス駆除ソフトやセキュリティソフトに組み込まれていることもあります。これらのソフトは多くの場合タスクトレイにアイコンを表示しています。ほとんどのソフトでは、それをマウスの右ボタンまたは左ボタンでクリックすると、無効（一時停止）にできるメニューを表示します。そのメニューで無効（一時停止）にしてください。設定ソフトを終了するまでは無効（一時停止）のままにしてください。詳しくはご使用中のファイアウォールの取扱説明書をご覧ください。</p>
子機状態表示ランプと Mail ランプが 2 秒ほど消灯するときがある	<p>正常な動作です。</p> <p>故障ではありません。</p>

## 困ったときの対処方法 – （子機）（1）

現象	対処方法
PLC ランプがゆっくり赤点滅している	<p>ホームサーバー（親機）の電源が OFF になっています。</p> <p>ホームサーバー（親機）の電源が入っているかを確認してください。</p> <p><b>それ以外の原因</b></p> <p>共通項目（P.146 ～ P.149）の対処方法を参照してください。</p>
STATUS ランプが点滅している	<p>SETUP スイッチを押されたのでホームサーバー（親機）への登録を試みています。</p> <p>故障ではありません。点滅は30秒以内に終わります。</p> <p><b>ホームサーバー（親機）を探しています。</b></p> <p>ホームサーバー（親機）の電源を入れてください。</p> <p><b>ホームサーバー（親機）との通信が失敗しました。</b></p> <p>ホームサーバー（親機）の電源を入れてください。5分以内に通常の表示に戻ります。</p>

## 困ったときの対処方法 – 子機（2）

現象	対処方法
ホームサーバー（親機）への登録が失敗する	<p>以下の手順に従って再登録します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子機の INITIALIZE スイッチを 3 秒以上押す</li> </ul>
SETUP ランプが点灯している	<ul style="list-style-type: none"> <li>SETUP ランプが点滅するので約 40 秒待つ</li> <li>SETUP ランプが消灯する</li> </ul>
登録（増設）時に STATUS ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームサーバー（親機）の SETUP スイッチを押す</li> <li>子機状態表示ランプが点滅したら、すぐに子機の SETUP スイッチを押す</li> </ul>
登録（増設）した子機が設定ソフトウェアや WEB の「HMS-H300 操作」画面で有効にならない	<ul style="list-style-type: none"> <li>子機の STATUS ランプが点灯して完了</li> </ul>

## 困ったときの対処方法 – 専用赤外線リモコン（1）

現象	対処方法
リモコン信号の記憶が出来ない	<p>子機と専用赤外線リモコンが正しく接続されていません。</p> <p>子機と専用赤外線リモコンが正しく接続されているか確認してください。</p> <p><b>学習させたいリモコンの発光部と専用赤外線リモコンの受光部が正しい方向で向き合っていない。</b></p> <p>専用赤外線リモコンと記憶させたいリモコン機器の向きが正しいことを確認して設定を行ってください。</p> <p><b>正しく接続されているか確認してください。</b></p>

## 困ったときの対処方法 – 専用赤外線リモコン（2）

現象	対処方法
リモコン信号を記憶したのに機器の操作ができない	<p>機器と専用赤外線リモコンの間の障害物を避けて設置してください。</p> <p>リモコン信号をさえぎる障害物があると機器を正しく操作できません。</p> <p><b>専用赤外線リモコンは、親子登録済みの子機に接続してください。</b></p> <p>親子登録を行わないとホームサーバー（親機）は子機を認識できないため、操作を行うことができません。</p> <p><b>機器の近くにインバーター方式の蛍光灯がある。</b></p> <p>蛍光灯の電源をオフにするか機器から離れたところに設置してください。</p> <p><b>正しく接続されているか確認してください。</b></p>
機器操作ボタンを押すと機器番号ランプが暗くなることもある	<p><b>専用赤外線リモコンが信号を送信するときに起こる現象です。</b></p> <p>故障ではありません。</p>
専用赤外線リモコンの操作で他の機器が動作した	<p><b>リモコン信号が共通の機器が存在します。</b></p> <p>機器によっては、違うメーカーのリモコンで思いもよらぬ動作をすることがあります。機器付属のリモコンで問題が発生しないかご確認ください。</p>
操作履歴に操作の履歴が残らない	<p><b>専用赤外線リモコンの機器操作ボタンを押した操作は履歴に残りません。</b></p> <p>Web 画面からの操作で履歴が残るか確認をしてください。</p>

## ライセンスについて

本製品は以下のライセンス（Copyright/License）のもとに提供されたソフトウェアを使用しています。

TOPPERS /JSP カーネル Release1.4.2

TOPPERS/JSP Kernel  
Toyohashi Open Platform for Embedded Real-Time Systems/  
Just Standard Profile Kernel

Copyright (C) 2000-2003 by Embedded and Real-Time Systems Laboratory  
Toyohashi Univ. of Technology, JAPAN

上記著作権者は、以下の (1) ~ (4) の条件か、Free Software Foundation によって公表されている GNU General Public License の Version 2 に記述されている条件を満たす場合に限り、本ソフトウェア（本ソフトウェアを改変したものを含む、以下同じ）を使用・複製・改変・再配布（以下、利用と呼ぶ）することを無償で許諾する。

- (1) 本ソフトウェアをソースコードの形で利用する場合には、上記の著作権表示、この利用条件および下記の無保証規定が、そのままの形でソースコード中に含まれていること。
- (2) 本ソフトウェアを、ライブラリ形式など、他のソフトウェア開発に使用できる形で再配布する場合には、再配布に伴うドキュメント（利用者マニュアルなど）に、上記の著作権表示、この利用条件および下記の無保証規定を掲載すること。
- (3) 本ソフトウェアを、機器に組み込むなど、他のソフトウェア開発に使用できない形で再配布する場合には、次のいずれかの条件を満たすこと。
  - (a) 再配布に伴うドキュメント（利用者マニュアルなど）に、上記の著作権表示、この利用条件および下記の無保証規定を掲載すること。
  - (b) 再配布の形態を、別に定める方法によって、TOPPERS プロジェクトに報告すること。
- (4) 本ソフトウェアの利用により直接的または間接的に生じるいかなる損害からも、上記著作権者および TOPPERS プロジェクトを免責すること。

本ソフトウェアは、無保証で提供されているものである。上記著作権者および TOPPERS プロジェクトは、本ソフトウェアに関して、その適用可能性も含めて、いかなる保証も行わない。また、本ソフトウェアの利用により直接的または間接的に生じたいかなる損害に関しても、その責任を負わない。



## TINET (TCP/IP Protocol Stack) 1.3.2

### (1)FreeBSD

```
/*
 * Copyright (c) 1980, 1986, 1993
 * The Regents of the University of California. All rights reserved.
 *
 * Redistribution and use in source and binary forms, with or without
 * modification, are permitted provided that the following conditions
 * are met:
 * 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
 * notice, this list of conditions and the following disclaimer.
 * 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
 * notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
 * documentation and/or other materials provided with the distribution.
 * 3. All advertising materials mentioning features or use of this software
 * must display the following acknowledgement:
 * This product includes software developed by the University of
 * California, Berkeley and its contributors.
 * 4. Neither the name of the University nor the names of its contributors
 * may be used to endorse or promote products derived from this software
 * without specific prior written permission.
 *
 * THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS ``AS IS" AND
 * ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
 * IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
 * ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE
 * FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
 * DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
 * OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
 * HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT
 * LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
 * OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
 * SUCH DAMAGE.
 */
```

### (2)KAME

```
/*
 * Copyright (C) 1995, 1996, 1997, and 1998 WIDE Project.
 * All rights reserved.
 *
 * Redistribution and use in source and binary forms, with or without
 * modification, are permitted provided that the following conditions
 * are met:
 * 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
 * notice, this list of conditions and the following disclaimer.
 * 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
 * notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
 * documentation and/or other materials provided with the distribution.
 * 3. Neither the name of the project nor the names of its contributors
 * may be used to endorse or promote products derived from this software
 * without specific prior written permission.
 *
 * THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE PROJECT AND CONTRIBUTORS ``AS IS" AND
 * ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
 * IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
 * ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE PROJECT OR CONTRIBUTORS BE LIABLE
 * FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
 * DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
 * OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
 * HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT
 * LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
 * OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
 * SUCH DAMAGE.
 */
```

### (3)イーサネット・デバイスドライバ

```
/*
 * Copyright (c) 1995, David Greenman
 * All rights reserved.
 *
 * Redistribution and use in source and binary forms, with or without
 * modification, are permitted provided that the following conditions
 * are met:
 * 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
 * notice unmodified, this list of conditions, and the following
 * disclaimer.
 * 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
 * notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
 * documentation and/or other materials provided with the distribution.
 *
 * THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS" AND
 * ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
 * IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
 * ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE
 * FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
 * DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
 * OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
 * HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT
 * LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
 * OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
 * SUCH DAMAGE.
 *
 * $FreeBSD: src/sys/i386/isa/if_ed.c,v 1.148.2.4 1999/09/25 13:08:18 nyan Exp $
 */

/*
 * Device driver for National Semiconductor DS8390/WD83C690 based ethernet
 * adapters. By David Greenman, 29-April-1993
 *
 * Currently supports the Western Digital/SMC 8003 and 8013 series,
 * the SMC Elite Ultra (8216), the 3Com 3c503, the NE1000 and NE2000,
 * and a variety of similar clones.
 */
```

### (4)/usr/sbin/ppp

```
/*
 * User Process PPP
 *
 * Written by Toshiharu OHNO (tony-o@ij.ad.jp)
 *
 * Copyright (C) 1993, Internet Initiative Japan, Inc. All rights reserved.
 *
 * Redistribution and use in source and binary forms are permitted
 * provided that the above copyright notice and this paragraph are
 * duplicated in all such forms and that any documentation,
 * advertising materials, and other materials related to such
 * distribution and use acknowledge that the software was developed
 * by the Internet Initiative Japan, Inc. The name of the
 * IJ may not be used to endorse or promote products derived
 * from this software without specific prior written permission.
 * THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR
 * IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED
 * WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
 */
```

```
/*
 * main.c - Point-to-Point Protocol main module
 *
 * Copyright (c) 1989 Carnegie Mellon University.
 * All rights reserved.
 *
 * Redistribution and use in source and binary forms are permitted
 * provided that the above copyright notice and this paragraph are
 * duplicated in all such forms and that any documentation,
 * advertising materials, and other materials related to such
 * distribution and use acknowledge that the software was developed
 * by Carnegie Mellon University. The name of the
 * University may not be used to endorse or promote products derived
 * from this software without specific prior written permission.
 * THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'' AND WITHOUT ANY EXPRESS OR
 * IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED
 * WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
 */
```

## (6)TINET と TOPPERS

```
/*
 * TINET (TCP/IP Protocol Stack)
 *
 * Copyright (C) 2001-2006 by Dep. of Computer Science and Engineering
 * Tomakomai National College of Technology, JAPAN
 *
 * 上記著作権者は、以下の (1) ~ (4) の条件か、 Free Software Foundation
 * によって公表されている GNU General Public License の Version 2 に記
 * 述されている条件を満たす場合に限り、本ソフトウェア（本ソフトウェア
 * を改変したものを含む、以下同じ）を使用・複製・改変・再配布（以下、
 * 利用と呼ぶ）することを無償で許諾する。
 * (1) 本ソフトウェアをソースコードの形で利用する場合には、上記の著作
 * 権表示、この利用条件および下記の無保証規定が、そのままの形でソー
 * スコード中に含まれていること。
 * (2) 本ソフトウェアを、ライブラリ形式など、他のソフトウェア開発に使
 * 用できる形で再配布する場合には、再配布に伴うドキュメント（利用
 * 者マニュアルなど）に、上記の著作権表示、この利用条件および下記
 * の無保証規定を掲載すること。
 * (3) 本ソフトウェアを、機器に組み込むなど、他のソフトウェア開発に使
 * 用できない形で再配布する場合には、次の条件を満たすこと。
 * (a) 再配布に伴うドキュメント（利用者マニュアルなど）に、上記の著
 * 作権表示、この利用条件および下記の無保証規定を掲載すること。
 * (4) 本ソフトウェアの利用により直接的または間接的に生じるいかなる損
 * 害からも、上記著作権者および TOPPERS プロジェクトを免責すること。
 *
 * 本ソフトウェアは、無保証で提供されているものである。上記著作権者お
 * よび TOPPERS プロジェクトは、本ソフトウェアに関して、その適用可能性も
 * 含めて、いかなる保証も行わない。また、本ソフトウェアの利用により直
 * 接的または間接的に生じたいかなる損害に関しても、その責任を負わない。
 *
 * @(#) $Id: tinet.d,v 1.3.1 2006/02/07 10:09:40 abe Exp abe $
 */
```

## NEWLIB

The newlib subdirectory is a collection of software from several sources.

Each file may have its own copyright/license that is embedded in the source file. Unless otherwise noted in the body of the source file(s), the following copyright notices will apply to the contents of the newlib subdirectory:

(1) Red Hat Incorporated

Copyright (c) 1994-2007 Red Hat, Inc. All rights reserved.

This copyrighted material is made available to anyone wishing to use, modify, copy, or redistribute it subject to the terms and conditions of the BSD License. This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY expressed or implied, including the implied warranties of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. A copy of this license is available at <http://www.opensource.org/licenses>. Any Red Hat trademarks that are incorporated in the source code or documentation are not subject to the BSD License and may only be used or replicated with the express permission of Red Hat, Inc.

(2) University of California, Berkeley

Copyright (c) 1981-2000 The Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- \* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- \* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- \* Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(3) David M. Gay (AT&T 1991, Lucent 1998)

The author of this software is David M. Gay.

Copyright (c) 1991 by AT&T.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose without fee is hereby granted, provided that this entire notice is included in all copies of any software which is or includes a copy or modification of this software and in all copies of the supporting documentation for such software.

THIS SOFTWARE IS BEING PROVIDED "AS IS", WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY. IN PARTICULAR, NEITHER THE AUTHOR NOR AT&T MAKES ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF ANY KIND CONCERNING THE MERCHANTABILITY OF THIS SOFTWARE OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE.

The author of this software is David M. Gay.

Copyright (C) 1998-2001 by Lucent Technologies  
All Rights Reserved

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that the copyright notice and this permission notice and warranty disclaimer appear in supporting documentation, and that the name of Lucent or any of its entities not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission.

LUCENT DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL LUCENT OR ANY OF ITS ENTITIES BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

(4) Advanced Micro Devices

Copyright 1989, 1990 Advanced Micro Devices, Inc.

This software is the property of Advanced Micro Devices, Inc (AMD) which specifically grants the user the right to modify, use and distribute this software provided this notice is not removed or altered. All other rights are reserved by AMD.

AMD MAKES NO WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, WITH REGARD TO THIS SOFTWARE. IN NO EVENT SHALL AMD BE LIABLE FOR INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES IN CONNECTION WITH OR ARISING FROM THE FURNISHING, PERFORMANCE, OR USE OF THIS SOFTWARE.

So that all may benefit from your experience, please report any problems or suggestions about this software to the 29K Technical Support Center at 800-29-29-AMD (800-292-9263) in the USA, or 0800-89-1131 in the UK, or 0031-11-1129 in Japan, toll free. The direct dial number is 512-462-4118.

Advanced Micro Devices, Inc.  
29K Support Products  
Mail Stop 573  
5900 E. Ben White Blvd.  
Austin, TX 78741  
800-292-9263

(5) C.W. Sandmann

Copyright (C) 1993 C.W. Sandmann

This file may be freely distributed as long as the author's name remains.

(6) Eric Backus

(C) Copyright 1992 Eric Backus

This software may be used freely so long as this copyright notice is left intact. There is no warrantee on this software.

(7) Sun Microsystems

Copyright (C) 1993 by Sun Microsystems, Inc. All rights reserved.

Developed at SunPro, a Sun Microsystems, Inc. business.  
Permission to use, copy, modify, and distribute this software is freely granted, provided that this notice is preserved.

(8) Hewlett Packard

(c) Copyright 1986 HEWLETT-PACKARD COMPANY

To anyone who acknowledges that this file is provided "AS IS" without any express or implied warranty:

permission to use, copy, modify, and distribute this file for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice and this notice appears in all copies, and that the name of Hewlett-Packard Company not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. Hewlett-Packard Company makes no representations about the suitability of this software for any purpose.

(9) Hans-Peter Nilsson

Copyright (C) 2001 Hans-Peter Nilsson

Permission to use, copy, modify, and distribute this software is freely granted, provided that the above copyright notice, this notice and the following disclaimer are preserved with no changes.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

(10) Stephane Carrez (m68hc11-elf/m68hc12-elf targets only)

Copyright (C) 1999, 2000, 2001, 2002 Stephane Carrez (stcarrez@nerim.fr)

The authors hereby grant permission to use, copy, modify, distribute, and license this software and its documentation for any purpose, provided that existing copyright notices are retained in all copies and that this notice is included verbatim in any distributions. No written agreement, license, or royalty fee is required for any of the authorized uses. Modifications to this software may be copyrighted by their authors and need not follow the licensing terms described here, provided that the new terms are clearly indicated on the first page of each file where they apply.

(11) Christopher G. Demetriou

Copyright (c) 2001 Christopher G. Demetriou  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.



THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(12) SuperH, Inc.

Copyright 2002 SuperH, Inc. All rights reserved

This software is the property of SuperH, Inc (SuperH) which specifically grants the user the right to modify, use and distribute this software provided this notice is not removed or altered. All other rights are reserved by SuperH.

SUPERH MAKES NO WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, WITH REGARD TO THIS SOFTWARE. IN NO EVENT SHALL SUPERH BE LIABLE FOR INDIRECT, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES IN CONNECTION WITH OR ARISING FROM THE FURNISHING, PERFORMANCE, OR USE OF THIS SOFTWARE.

So that all may benefit from your experience, please report any problems or suggestions about this software to the SuperH Support Center via e-mail at [softwaresupport@superh.com](mailto:softwaresupport@superh.com).

SuperH, Inc.  
405 River Oaks Parkway  
San Jose  
CA 95134  
USA

(13) Royal Institute of Technology

Copyright (c) 1999 Kungliga Tekniska Högskolan  
(Royal Institute of Technology, Stockholm, Sweden).  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of KTH nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY KTH AND ITS CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL KTH OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(14) Alexey Zelkin

Copyright (c) 2000, 2001 Alexey Zelkin <[phantom@FreeBSD.org](mailto:phantom@FreeBSD.org)>  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(15) Andrey A. Chernov

Copyright (C) 1997 by Andrey A. Chernov, Moscow, Russia.  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(16) FreeBSD

Copyright (c) 1997-2002 FreeBSD Project.  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(17) S. L. Moshier

Author: S. L. Moshier.

Copyright (c) 1984,2000 S.L. Moshier

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose without fee is hereby granted, provided that this entire notice is included in all copies of any software which is or includes a copy or modification of this software and in all copies of the supporting documentation for such software.

THIS SOFTWARE IS BEING PROVIDED "AS IS", WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY. IN PARTICULAR, THE AUTHOR MAKES NO REPRESENTATION OR WARRANTY OF ANY KIND CONCERNING THE MERCHANTABILITY OF THIS SOFTWARE OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE.

(18) Citrus Project

Copyright (c)1999 Citrus Project,  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(19) Todd C. Miller

Copyright (c) 1998 Todd C. Miller <Todd.Miller@courtesan.com>  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(20) DJ Delorie (i386)  
Copyright (C) 1991 DJ Delorie  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms is permitted provided that the above copyright notice and following paragraph are duplicated in all such forms.

This file is distributed WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

(21) Free Software Foundation LGPL License (\*-linux\* targets only)

Copyright (C) 1990-1999, 2000, 2001 Free Software Foundation, Inc.  
This file is part of the GNU C Library.  
Contributed by Mark Kettenis <kettenis@phys.uva.nl>, 1997.

The GNU C Library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

The GNU C Library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with the GNU C Library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA.

(22) Xavier Leroy LGPL License (i386-\*-\* targets only)

Copyright (C) 1996 Xavier Leroy (Xavier.Leroy@inria.fr)

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Library General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Library General Public License for more details.

(23) Intel (i960)

Copyright (c) 1993 Intel Corporation

Intel hereby grants you permission to copy, modify, and distribute this software and its documentation. Intel grants this permission provided that the above copyright notice appears in all copies and that both the copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation. In addition, Intel grants this permission provided that you prominently mark as "not part of the original" any modifications made to this software or documentation, and that the name of Intel Corporation not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software or the documentation without specific, written prior permission.

Intel Corporation provides this AS IS, WITHOUT ANY WARRANTY, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Intel makes no guarantee or representations regarding the use of, or the results of the use of, the software and documentation in terms of correctness, accuracy, reliability, currentness, or otherwise; and you rely on the software, documentation and results solely at your own risk.

IN NO EVENT SHALL INTEL BE LIABLE FOR ANY LOSS OF USE, LOSS OF BUSINESS, LOSS OF PROFITS, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND. IN NO EVENT SHALL INTEL'S TOTAL LIABILITY EXCEED THE SUM PAID TO INTEL FOR THE PRODUCT LICENSED HEREUNDER.

(24) Hewlett-Packard (hppa targets only)

(c) Copyright 1986 HEWLETT-PACKARD COMPANY

To anyone who acknowledges that this file is provided "AS IS" without any express or implied warranty:  
permission to use, copy, modify, and distribute this file for any purpose is hereby granted without fee, provided that the above copyright notice and this notice appears in all copies, and that the name of Hewlett-Packard Company not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. Hewlett-Packard Company makes no representations about the suitability of this software for any purpose.

(25) Henry Spencer (only \*-linux targets)

Copyright 1992, 1993, 1994 Henry Spencer. All rights reserved.  
This software is not subject to any license of the American Telephone and Telegraph Company or of the Regents of the University of California.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose on any computer system, and to alter it and redistribute it, subject to the following restrictions:

1. The author is not responsible for the consequences of use of this software, no matter how awful, even if they arise from flaws in it.
2. The origin of this software must not be misrepresented, either by explicit claim or by omission. Since few users ever read sources, credits must appear in the documentation.
3. Altered versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software. Since few users ever read sources, credits must appear in the documentation.
4. This notice may not be removed or altered.

(26) Mike Barcroft

Copyright (c) 2001 Mike Barcroft <mike@FreeBSD.org>  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(27) Konstantin Chuguev (--enable-newlib-iconv)

Copyright (c) 1999, 2000  
Konstantin Chuguev. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

iconv (Charset Conversion Library) v2.0

(28) Artem Bityuckiy (--enable-newlib-iconv)

Copyright (c) 2003, Artem B. Bityuckiy, SoftMine Corporation.  
Rights transferred to Franklin Electronic Publishers.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(29) IBM, Sony, Toshiba (only spu-\* targets)

(C) Copyright 2001,2006,  
International Business Machines Corporation,  
Sony Computer Entertainment, Incorporated,  
Toshiba Corporation,

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- \* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- \* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- \* Neither the names of the copyright holders nor the names of their contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(30) - Alex Tatmanjants (targets using libc/posix)

Copyright (c) 1995 Alex Tatmanjants <alex@elvisti.kiev.ua>  
at Electronni Visti IA, Kiev, Ukraine.  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(31) - M. Warner Losh (targets using libc/posix)

Copyright (c) 1998, M. Warner Losh <imp@freebsd.org>  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(32) - Andrey A. Chernov (targets using libc/posix)

Copyright (C) 1996 by Andrey A. Chernov, Moscow, Russia.  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright (c) 2001 Daniel Eischen <deischen@FreeBSD.org>.  
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Contributed by Jon Beniston <jon@beniston.com>

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

## 製品仕様

### HMS-H300M 「ホームサーバー（親機）」

型番		HMS-H300M
機種名		ホームサーバー（親機）
入力電圧		AC100V、50/60Hz
消費電力（最大）		15W
外形寸法／重量		110×150×30mm ／ 350g（スタンド除く）
使用環境		温度：0℃～40℃ 湿度：20%～85%（結露なきこと）
設置方法		壁掛け／机上
RoHS 指令		準拠
P L C イ ン タ ー フ ェ ー ス	接続方式	UPA 方式
	アクセス方式	TDMA 方式
	変調方式	直接周波数分割方式（OFDM 方式）
	通信速度	最大 200Mbps（PHY レート）（※1）
	通信距離	150m （※2）
	使用周波数帯域	2 ～ 30MHz
	セキュリティ	AES 256bit 暗号化方式
	最大学習 MAC アドレス	32 件
	接続可能機器	HMS-H300S、HMS-H100
L A N イ ン タ ー フ ェ ー ス	準拠規格	IEEE802.3u（100BASE-TX） IEEE802.3（10BASE-T）
	アクセス方式	CSMA/CD
	通信モード	フルデュプレックス / ハーフデュプレックス オートネゴシエーション（100/10Mbps）
	ポート数	1 ポート（Auto MDI/MDI-X）
	コネクタ形状	RJ-45 モジュラージャック

※1 理論上の最大通信速度です。実際の通信速度は、ご使用になる環境によって異なります。

※2 通信距離は、ご使用になる環境によって異なります。

## HMS-H300S 「子機」

型番		HMS-H300S
機種名		子機
入力電圧		AC100V、50/60Hz
消費電力（最大）		15W
外形寸法／重量		110×150×30mm ／ 350g（スタンド除く）
使用環境		温度：0℃～40℃ 湿度：20%～85%（結露なきこと）
設置方法		壁掛け／机上
RoHS 指令		準拠
P L C イ ン タ ー フ ェ ー ス	接続方式	UPA 方式
	アクセス方式	TDMA 方式
	変調方式	直接周波数分割方式（OFDM 方式）
	通信速度	最大 200Mbps（PHY レート）（※1）
	通信距離	150m （※2）
	使用周波数帯域	2～30MHz
	セキュリティ	AES 256bit 暗号化方式
	最大学習 MAC アドレス	32 件
	接続可能機器	HMS-H300M
L A N イ ン タ ー フ ェ ー ス	準拠規格	IEEE802.3u（100BASE-TX） IEEE802.3（10BASE-T）
	アクセス方式	CSMA/CD
	通信モード	フルデュプレックス／ハーフデュプレックス オートネゴシエーション（100/10Mbps）
	ポート数	1 ポート（Auto MDI/MDI-X）
	コネクタ形状	RJ-45 モジュラージャック
REMOTE ジャック		Φ3.5mm 4 極ミニジャック

※1 理論上の最大通信速度です。実際の通信速度は、ご使用になる環境によって異なります。

※2 通信距離は、ご使用になる環境によって異なります。

## HMS-H300RM( 専用赤外線リモコン)

型番	HMS-H300RM
機種名	専用赤外線リモコン
入力電圧	DC 5V
消費電力（最大）	1 W
外形寸法／重量	112×54×17mm ／ 95g
使用環境	温度：0℃～40℃ 湿度：20%～85%（結露なきこと）
RoHS 指令	準拠
操作可能機器	赤外線リモコン付き家電製品（エアコン、TV、照明等）
接続台数	子機 1 台に対して 1 台のみ 但し 1 台のリモコンにて 3 台分の家電製品の 制御が可能